Kodak EasyShare V610
デュアルレンズデジタルカメラ

ユーザーガイド

www.kodak.co.jp

カメラに関するヘルプ：www.kodak.co.jp

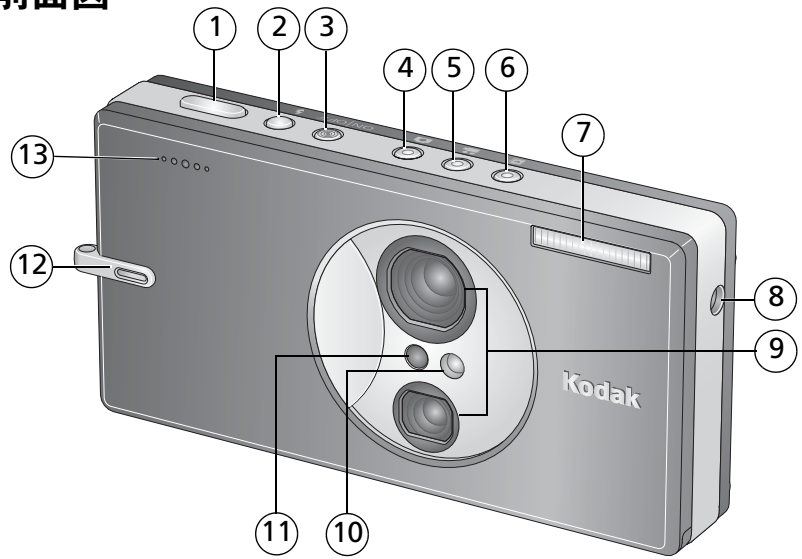
Eastman Kodak Company
Rochester, New York 14650
© Eastman Kodak Company, 2006

すべての画面はハメコミ式合成です。

Kodak、EasyShare、および Perfect Touch は Eastman Kodak Company の商標です。
Schneider-Kreuznach および C-Variogon は Jos.Schneider Optische Werke GmbH の商標で、Eastman Kodak Company の許可を得て使用されています。
Bluetooth ワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. の所有であり、Kodak はライセンスに基づきこれらのマークを使用しています。

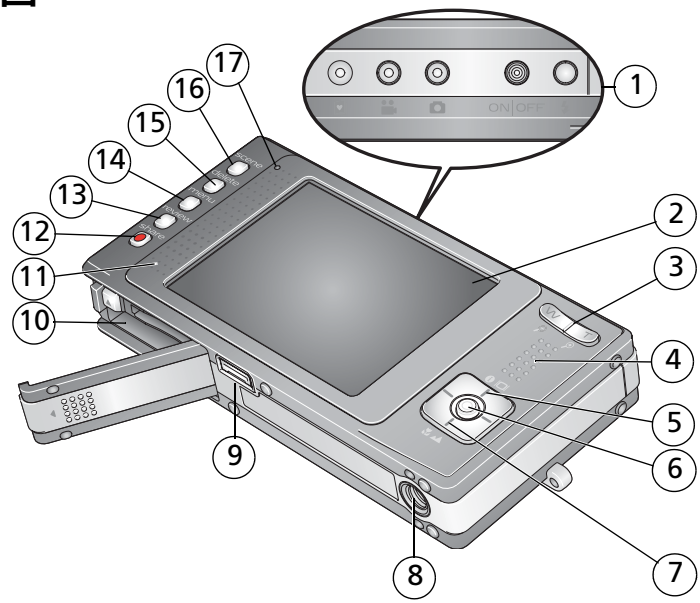
P/N 4J4375_ja

前面図



1 シャッターボタン
2 フラッシュボタン
3 電源 ON/OFF（オン／オフ）ボタン
4 オート（画像）モードボタン
5 動画モードボタン
6 お気に入りモードボタン
7 フラッシュ
8 DC 入力（5V）端子
9 レンズ
10 動画／セルフタイマーライト
11 ライトセンサー
12 ストラップ取り付け部
13 マイクロフォン

背面図



1 電源 ON/OFF（オン／オフ）ボタン、モードボタン／充電ライト／Bluetooth ステータスライト

2 LCD（液晶モニター）

3 広角／望遠ボタン

4 グリップ

5 LCD／情報ボタン

6 OK ボタン

7 マクロ／遠景モードボタン

8 三脚ねじ穴

9 ドックコネクタ、USB 端子、A/V 出力

10 電池挿入口、SD または MMC カード（別売）挿入口

11 スピーカー

12 Share（シェア／共有）ボタン

13 Review（再生）ボタン

14 Menu（メニュー）ボタン

15 Delete（削除）ボタン

16 Scene（シーン）モードボタン

17 レディライト

目次

1 カメラのセットアップ 1
ストラップの取り付け 1
KLIC-7001 電池の装着 1
電池の充電 2
カメラの電源をオンにする 3
言語と日付／時刻の設定 3
SD または MMC カードへの画像の保管 4

2 画像／動画の撮影 5
画像の撮影 5
撮影時のフレーミングマークの使用 6
動画の撮影 6
光学ズームの使用 7
セルフタイマーの使用 8
フラッシュの使用 9
さまざまなモードの使用 11
パノラマ画像の撮影 15
撮影アイコンについて 17

3 画像／動画の操作 18
画像／動画の再生 18
画像／動画の削除 19
画像のトリミング 20
Kodak Perfect Touch 補正の使用 21
動画の編集 21
スライドショーの実行 23
さまざまな方法での画像／動画の表示 27
複数の画像／動画の選択 28
画像／動画のコピー 29
再生モードのアイコンについて 30

4 カメラのさまざまな利用方法 32
メニューを使用した設定の変更 32
カメラのカスタマイズ 37
露出補正を使用した画像の明るさの調整 40
ヒストグラムを使用した画像の明るさの表示 40
フレーミンググリッドを使用した構図 41
画像の共有 41

5 画像の転送およびプリント 48
ソフトウェアのインストール 48
画像／動画の転送 49
画像のプリント 50
カメラとドックの互換性 52

6 Bluetooth ワイヤレステクノロジー機能の使用 53
カメラの Bluetooth 機能のセットアップ 53
「マイデバイス」の選択 54
最適な Bluetooth 受信環境 56
デバイスへの画像の送信 57
デバイスからの画像の受信 58
プリンターへの画像の送信 59
コンピュータへの画像の送信 60

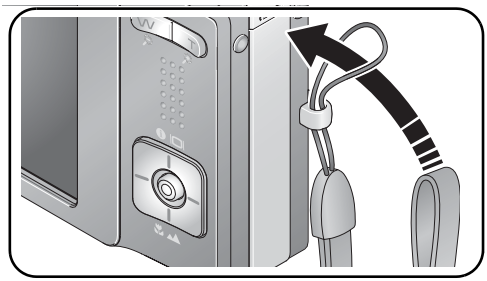
7 トラブルシューティング（こんなときは？） 62

8 サポート情報 68

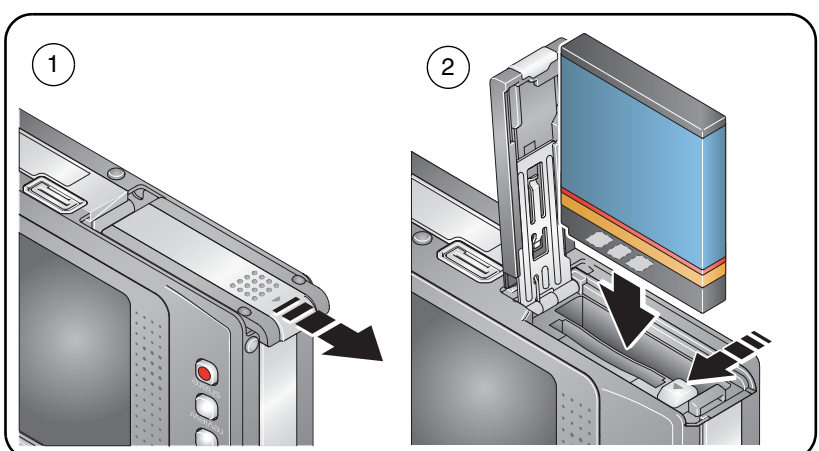
9 付録 70
カメラの仕様 70
安全に関する重要事項 76
電池の交換と寿命 77
ソフトウェアとファームウェアのアップグレード 78
その他の手入れとメンテナンス 78
保証 79
規格との適合 80

1 カメラのセットアップ

ストラップの取り付け



KLIC-7001 電池の装着



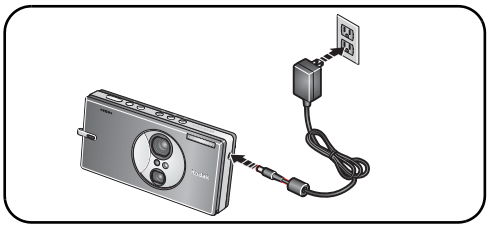
電池を交換する方法と長持ちさせる方法については、77 ページを参照してください。

電池の充電

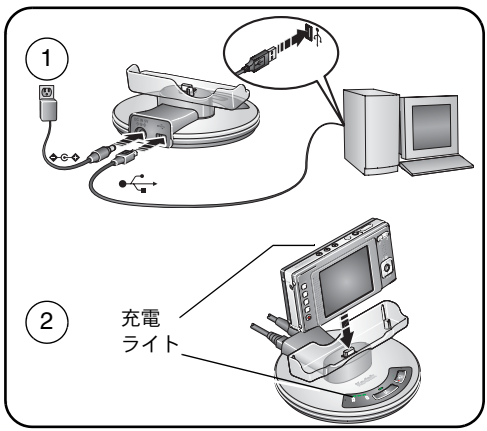
電池の充電は、3つのライトすべてが点灯すると完了します（約2時間）。

5V ACアダプター
（カメラに付属しています）

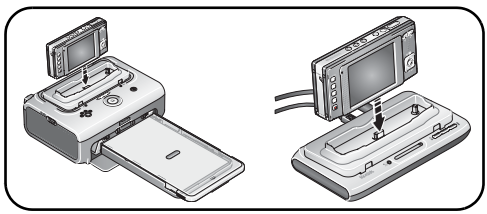
注： 電池の充電と、EasyShareフォトフレーム2への電源の供給には、このACアダプターを使用してください。



Kodak EasyShare フォトフレームドック2
別売です。



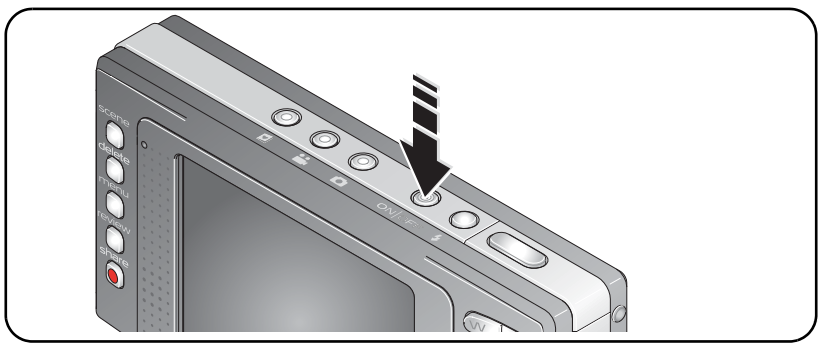
Kodak EasyShare プリンタードックシリーズ3
別売です。www.kodak.co.jp を参照してください。詳しくは、ドックのユーザーガイドを参照してください。ドックの互換性については52 ページを参照してください。



カメラの電源をオンにする

電源 ON/OFF（オン／オフ）ボタンを押すと、オートモードでカメラの電源がオンになります。

注： オート、動画、またはお気に入りの各ボタンを押すと、それぞれのモードでカメラの電源がオンになります。



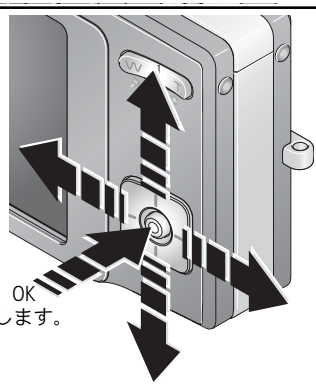
言語と日付／時刻の設定

言語：

1. ▲/▼ を押して変更します。
2. OK を押して確定します。

日付／時刻：

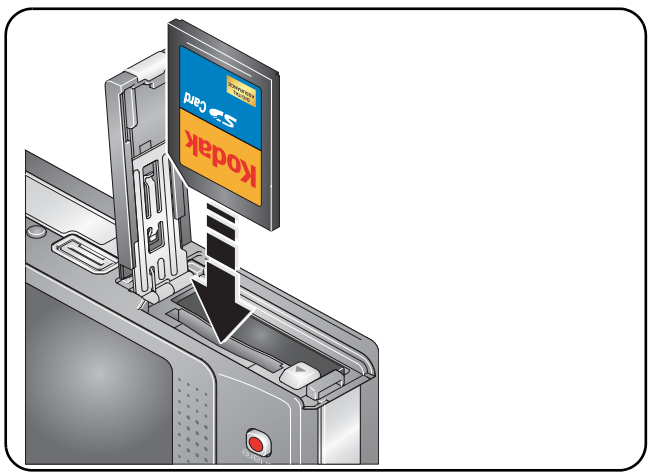
1. 指示に従って OK ボタンを押します。
2. ▲/▼ を押して変更します。
   ◀/▶ を押して前／次の項目に移動します。
   OK を押して確定します。



SD または MMC カードへの画像の保管

カメラには内蔵メモリーが搭載されています。SD または MMC カードを購入すれば、さらに多くの画像や動画を保管できます。Kodak 社の SD/MMC カードは、日本ではレキサー・メディア社が取り扱っております。

注： 初めてカードを使用する場合は、撮影する前にカメラでカードをフォーマットしてください（40 ページを参照）。



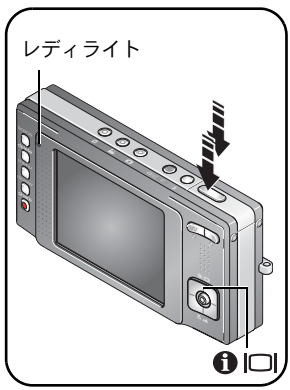
注意：

カードは正しい向きで挿入してください。無理に挿入すると破損する場合があります。レディライトが点滅しているときはカードの挿入または取り外しを行わないでください。画像、カード、またはカメラが損傷する場合があります。

保管可能容量については、75 ページを参照してください。

2 画像／動画の撮影

画像の撮影



1 電源 ON/OFF（オン／オフ）ボタンまたはオートモードボタンを押して、カメラの電源をオンにします。

2 画像の構図を決めます。

3 シャッターボタンを**半分押した状態**で、焦点を合わせて露出を設定します。
レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げます**。

注： LCD／情報ボタン を繰り返し押すと、ステータスアイコン、ヒストグラム、およびフレーミンググリッドの表示／非表示が切り替わります。

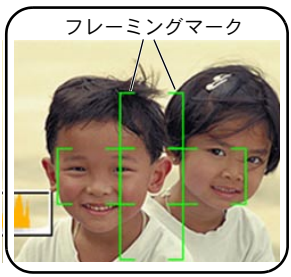
撮影した画像／動画のクイックビュー

画像／動画を撮影した後に、液晶モニターにクイックビューが約 5 秒間表示されます。何もボタンを押さなかった場合は、画像／動画が保存されます。

画像／動画を再生する方法については、18 ページを参照してください。

撮影時のフレーミングマークの使用

フレーミングマークは、カメラの焦点が合っている場所を示します。カメラは手前にある被写体に焦点を合わせます。被写体が画面の中心にない場合も同じです。



1 シャッターボタンを**半分押した状態**にします。

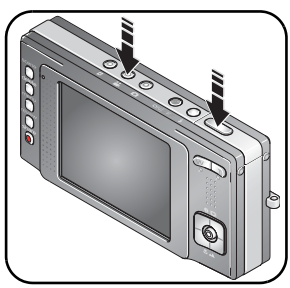
焦点が合うとフレーミングマークが緑色に変わります。

2 目的の被写体にカメラの焦点が合わない場合（またはフレーミングマークが消えている場合）は、シャッターボタンを離し、再度画面の構図を決めます。

3 シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します。

注： フレーミングマークは遠景等の一部のシーンモードまたは動画モードでは表示されません。オートフォーカス設定を使用してセンター AF を選択すると、フレーミングマークは中央広域に固定されます。

動画の撮影



1 動画モードボタンを押します。

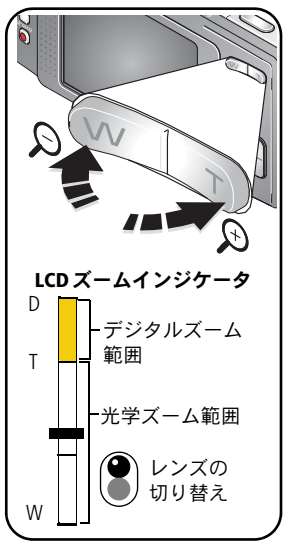
カメラは動画モードになります。

2 シャッターボタンを**完全に押し下げて**から離します。録画を停止するには、シャッターボタンをもう一度押して離します。

動画を再生および編集する方法については、18 ページを参照してください。

光学ズームの使用

画像／動画の撮影時に光学ズームを使用すると、被写体を10倍まで拡大できます。光学ズームは、レンズと被写体との距離が 60 cm 以上離れている場合、またはマクロモードで 5 cm 以上離れている場合に効果的です。



1 液晶モニターを使用して、被写体を捉えます。

2 拡大するには望遠（T）を押します。縮小するには広角（W）を押します。

ズームインジケータはズーム状況を示します。レンズの切り替えアイコンは、カメラがレンズを切り替えるタイミングを示します。

3 画像／動画を撮影します。

デジタルズームの使用

デジタルズームを使用すると、任意の静止画モードで、光学ズームよりさらに4倍まで拡大することができます。

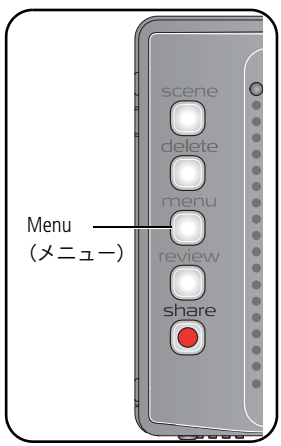
1 望遠（T）を押して、光学ズームの限度（10倍）まで拡大します。ボタンを離してから もう一度押します。

2 画像を撮影します。

注： デジタルズームは動画の撮影には使用できません。デジタルズームを使用すると、画質が低下する場合があります。画質が 10 × 15 cm のプリントで適切な画質を得られる限度に達すると、ズームインジケータ上のスライダが赤色に変わります。

セルフタイマーの使用

構図に自分を入れるなどの場合に、セルフタイマーを使用します。



1. 平らな場所または三脚の上にカメラを置きます。
2. 任意の静止画モードで Menu（メニュー）ボタンを押します。
3. ▲/▼を押して［セルフタイマー］を選択し、OK ボタンを押します。次のいずれかを選択します。

   2 秒 — 2 秒経過すると撮影されます（安定した場所で三脚を使用してください）。

   10 秒 — 10 秒経過すると撮影されます（その間に画面に入るように移動してください）。

   オフ

   2 ショット — 1 枚目の画像は 10 秒経過すると撮影されます。2 枚目の画像はさらに 8 秒経過すると撮影されます。

   OK ボタンを押します。
4. 画面で構図を決めます。
5. シャッターボタンを**半分押し下げて**から、**完全に押し下げます**。

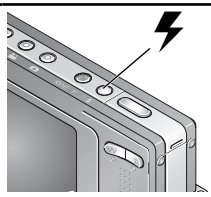
   設定された秒数が経過すると、画像が撮影されます。

動画の場合も同じ手順ですが、次の点に注意してください。

- 動画モードボタンを押します。
- シャッターボタンを**完全に押し下げます**。

注： 録画は保管場所がいっぱいになると停止します。動画モードでは、2秒と10秒のオプションのみを使用できます。

フラッシュの使用



フラッシュモードを変更するには、
フラッシュボタンを繰り返し押します。

現在使用中のフラッシュモード設定は
液晶モニターのステータス領域に表示
されます。

フラッシュモード	フラッシュの発光
オート	フラッシュが必要な明るさの場合に自動的に発光します。
強制発光	明るさに関係なく、撮影するたびに必ず発光します。 被写体が暗い場合や「逆光」の場合（光が被写体の後ろにある場合）に使用します。暗い場所では、カメラをしっかり構えるか、三脚を使用します。

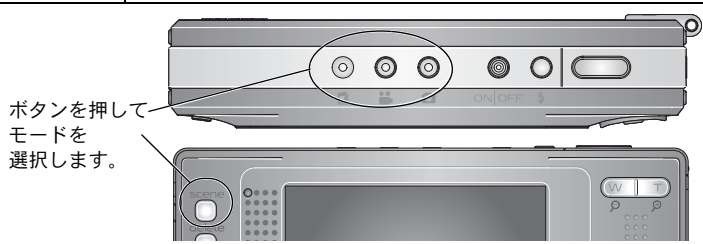
赤目軽減発光	赤目軽減発光では、プレ発光機能または自動赤目補正機能を使用して、赤目を補正できます。次の操作を行ってください。 ■ プレ発光を使用するには、[赤目軽減プレ発光] をオンにします （1回目の発光で瞳孔を収縮させることにより、赤目の発生を防ぎます）。 ■ 発光を1回のみにして赤目を自動的に補正するには、[赤目軽減プレ発光] をオフにします （[赤目軽減プレ発光] のオン／オフについては39ページを参照してください）。 **注：** 自動赤目補正機能をオンにしている場合は、複数画像を連写することはできません。次の画像を撮影するには、レディライトが緑色に変わるまでお待ちください。
オフ	発光しません。

各モードでのフラッシュ設定については、73ページを参照してください。

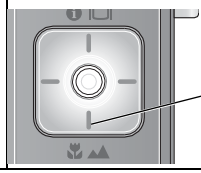
さまざまなモードの使用

被写体と撮影条件に合うモードを選択します。

使用するモード	目的
オート	通常の撮影に使用し、簡単な操作で優れた画質を実現できます。
動画	音声付きの動画を撮影できます （6 ページを参照）。
お気に入り	お気に入りの画像を表示します （43 ページを参照）。
シーン	特定の条件下で、手軽に状況に合わせて撮影を行うことができます （12 ページを参照）。



使用するモード	目的
遠景	遠距離の風景の撮影に適しています。この設定の場合は、無限遠オートフォーカスが使用されます。遠景ではオートフォーカスフレーミングマークは使用できません。
マクロ	非常に近い距離にある被写体に適しています。フラッシュはできるだけ使わずに自然光を利用してください。ズームの位置に応じて撮影距離が自動的に設定されます。

使用するモード	目的
	

シーンモードの使用

シーンモードを使用すると、さまざまな状況に合わせて画像を撮影できます。

1 Scene（シーン）モードボタンを押します。

2 ◀/▶、▲/▼を押して、シーンモードの説明を表示します （モードの説明がオフになっている場合は、OKまたはScene（シーン）モードボタンを押します）。

3 OKボタンを押して、シーンモードを選択します。

注： シーンモードを終了するには、オートモードボタンを押します。

シーンモード	目的	プリセット値
ポートレート	人物の撮影に適しています。	被写体がシャープになり、背景がぼやけます。被写体から2 m以上離れて、肩より上の部分を撮影します。望遠を使用するとさらに背景がぼやけます。
パノラマ（左→右）	15ページを参照してください。	マルチAF、フラッシュオフ
パノラマ（右→左）	15ページを参照してください。	マルチAF、フラッシュオフ
スポーツ	動きのある被写体に適しています。	速いシャッタースピード、マルチ測光

シーンモード	目的	プリセット値
遠景	遠距離の風景の撮影に適しています。この設定の場合は、無限遠オートフォーカスが使用されます。	遠景ではオートフォーカスフレーミングマークは使用できません。
マクロ	非常に近い距離にある被写体に適しています。フラッシュはできるだけ使わずに自然光を利用してください。	ズームの位置に応じて撮影距離が自動的に設定されます。
夜景ポートレート	夜景または光の弱い状態での人物の撮影時に赤目を軽減します。安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用してください。	マルチ測光、マルチ AF、赤目軽減発光
夜景	遠距離の夜景の撮影に適しています。フラッシュは発光しません。安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用してください。	無限遠フォーカス、中央重点測光、昼光ホワイトバランス、フラッシュオフ、最大露出 2 秒
スノー	雪景色の撮影に適しています。	中央重点測光、マルチ AF、露出補正 +1
ビーチ	砂浜での撮影に適しています。	中央重点測光、昼光ホワイトバランス、露出補正 +1
書類	書類の撮影に適しています。安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用してください。	マクロフォーカス、中央重点測光、マルチ AF、露出補正 +1

シーンモード	目的	プリセット値
花火	フラッシュは発光しません。安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用してください。	露出 2 秒、無限遠フォーカス、中央重点測光、昼光ホワイトバランス
フラワー	花や小さい被写体のマクロ撮影に適しています。	マクロフォーカス、昼光ホワイトバランス、センター AF、中央重点測光
マナー / 美術館	結婚式や講義など、静かな場所での使用に適しています。フラッシュとサウンドは使用できません。安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用してください。	サウンドなし、フラッシュなし、マルチ測光、マルチ AF
セルフポートレート	自分自身のクローズアップ撮影に適しています。焦点を適切に合わせ、赤目を軽減します。	マクロフォーカス、マルチ測光、マルチ AF、赤目軽減発光
パーティー	室内での人物の撮影に適しています。赤目を軽減します。	マルチ測光、マルチ AF、赤目軽減発光
チャイルド	動きのある子供たちの撮影に適しています。	マルチ測光、マルチ AF
逆光	逆光（被写体の後ろに光源がある状態）での撮影に適しています。	マルチ測光、マルチ AF、強制発光
流し撮り	動きの速い被写体の撮影に適しています。被写体を固定し、背景のみが動いて見えるように撮影します。	シャッタースピード 1/180 秒未満、マルチ AF、マルチ測光

シーンモード	目的	プリセット値
キャンドルライト	キャンドルライトの下での撮影に適しています。	マルチ測光、マルチ AF、昼光ホワイトバランス
サンセット	夕暮れ時の撮影に適しています。	マルチ測光、マルチ AF、昼光ホワイトバランス
カスタム	独自の設定で撮影できます。	カメラの電源をオフにした後も設定は保持されます （設定を戻すには36 ページを参照）。

パノラマ画像の撮影

パノラマ機能を使用し、最大 3 枚の画像を「ステッチ」してパノラマ画像を完成させます。

注： パノラマ撮影時は三脚を使用してください。保存されるのはパノラマ画像のみで、ステッチ前の部分画像は保存されません（各画像のサイズは 3.1 MP に設定されます。露出とホワイトバランスは 1 枚目の画像の設定が使用されます。フラッシュはオフに設定されます）。

1 Scene（シーン）モードボタンを押します。

2 ◀/▶を押して［パノラマ（左→右）］または［パノラマ（右→左）］を選択し（パンする方向によって異なります）、OK ボタンを押します。

3 1 枚目の画像を撮影します。

液晶モニターには、クイックビューが表示された後、ライブビューと 1 枚目の画像の「オーバーレイ」が表示されます。

4 2 枚目の構図を決めます。1 枚目の画像のオーバーレイが、2 枚目の画像の同じ位置に重なるようにします （1 枚目の撮影をやり直す場合は、Delete（削除）ボタンを押します）。

5 撮影を 2 枚でやめる場合は、OK ボタンを押して画像をステッチします。

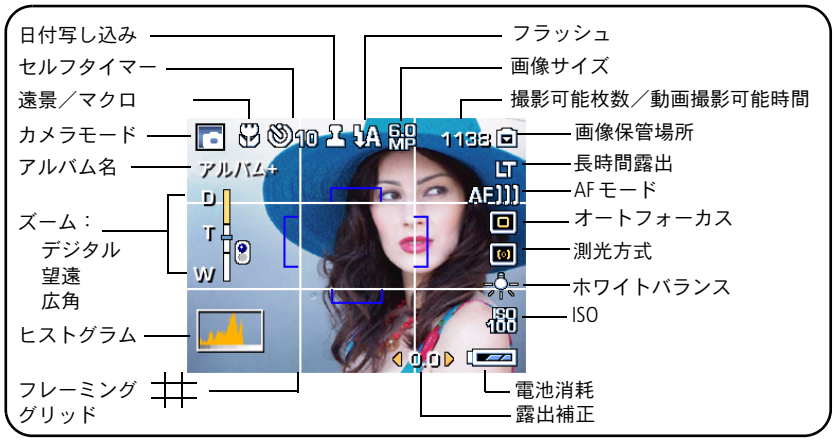
3 枚撮影した場合は、撮影後、画像は自動的にステッチされます。

2枚または3枚撮影します。

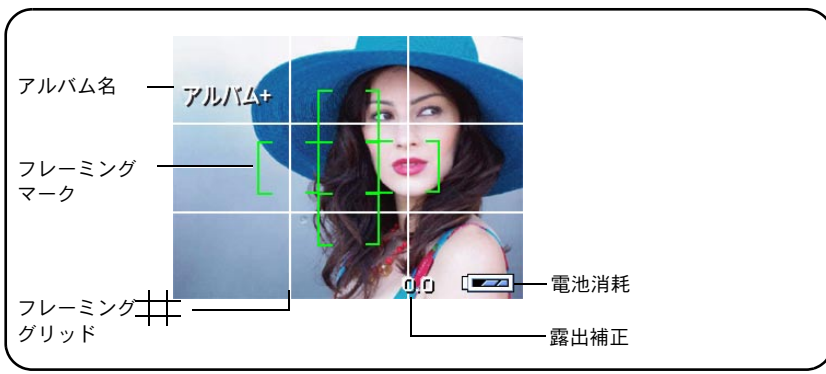
1枚のパノラマ画像になります。

撮影アイコンについて

撮影モード—ボタンを押さない場合



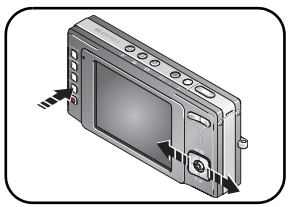
撮影モード—シャッターボタンを半分押した場合



3 画像／動画の操作

画像／動画の再生

Review（再生）ボタンを押すと、撮影した画像／動画を表示したり操作することができます。

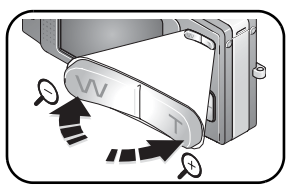


1 Review（再生）ボタンを押します。

2 前／次の画像／動画を表示するには ◀/▶ を押します。

注： レンズを閉じた状態で画像を表示するには、お気に入りモードボタンを押してから Review（再生）ボタンを押します。電池を節約するために、AC アダプターを使用してください。

再生中の画像の拡大



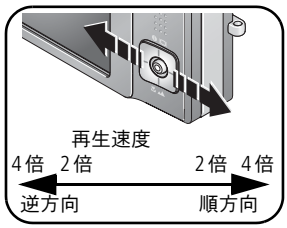
1 W／T を押すと 1～8 倍に拡大できます。

2 画像の別の部分を表示するには ▲/▼、◀/▶ を押します。

3 1 倍に戻すには OK ボタンを押します。

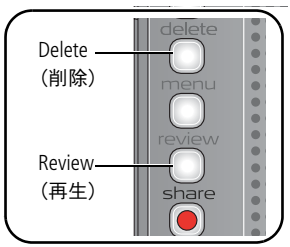
注： 画像を 1 倍で表示しているときに W を押すと、画像の 1 枚表示からサムネールのインデックス表示に切り替わります （28 ページを参照）。

再生中の動画の操作



- ▼ を押して動画を再生します。OK ボタンを押して再生／一時停止します。
- 再生音量を調整するには▲/▼ を押します。
- 再生中に▶を押すと、2 倍速で再生されます。もう一度押すと 4 倍速になります。再生中に◀を押すと、2 倍速で逆方向に再生されます。もう一度押すと 4 倍速になります。

画像／動画の削除



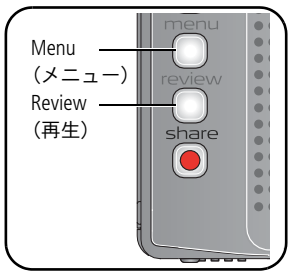
1. Review（再生）ボタンを押します。
2. 前／次の画像／動画に移動するには ◀/▶ を押します。
3. Delete（削除）ボタンを押します。
4. 画面の指示に従います。

注： 複数の画像を選択する方法については、「サムネール（インデックス）としての表示」（28 ページ）を参照してください。保護された画像／動画を削除するには、まず保護を解除する必要があります。

削除の取り消し機能の使用

画像／動画を誤って削除してしまった場合は、［削除の取り消し］を使用して復元することができます。この機能は、画像を削除した直後にのみ使用できます。

画像／動画の保護



1 Review（再生）ボタンを押します。

2 前／次の画像／動画に移動するには ◀/▶ を押します。

3 Menu（メニュー）ボタンを押します。

4 ▲/▼ を押して［画像の保護］を選択し、OK ボタンを押します。

画像／動画が保護され、削除できなくなります。保護された画像／動画の横に画像の保護アイコン 🔒 が表示されます。

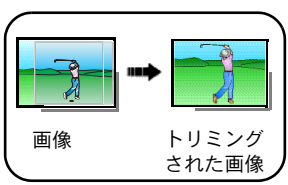
■ Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

⚠ 注意：

内蔵メモリーまたは SD または MMC カードをフォーマットすると、保護されたものを含むすべての画像／動画が削除されます（内蔵メモリーをフォーマットすると、E メールアドレス、アルバム名、およびお気に入りも削除されます。それらを復元する方法については、EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください）。

画像のトリミング

画像の不要な部分をトリミングして、必要な部分だけを残すことができます。



1 Review（再生）ボタンを押してから ◀/▶ を押して、トリミングする画像を選択します。

2 Menu（メニュー）ボタンを押して［トリミング］を選択し、OK ボタンを押します。

3 拡大するには望遠（T）を押し、トリミングボックスを移動するには ◀/▶▲/▼ を押します。OK ボタンを押します。

4 画面の指示に従います。

画像がトリミングされます（元の画像は保存されます）。一度トリミングされた画像を、カメラ上で再びトリミングすることはできません。

■ Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

Kodak Perfect Touch補正の使用

Kodak Perfect Touch補正を使用すると、画質が向上し、画像の明るさが増します。

1 Review（再生）ボタンを押します。

2 前／次の画像に移動するには◀/▶を押します。

3 Menu（メニュー）ボタンを押して［Perfect Touch補正］を選択し、OKボタンを押します。

適用前、後の画像が分割画面に表示されます。画像の別の部分を表示するには◀/▶を押します。

4 画面の指示に従って、補正を適用して新たに画像を保存するか、元の画像と置き換えるか、補正せずに元の画像に戻します。

一度補正された画像を、カメラ上で再び補正することはできません。Kodak Perfect Touch補正は画像にのみ使用できます。動画には使用できません。

■ Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

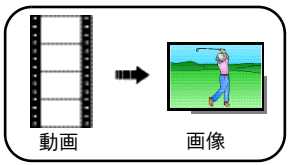
動画の編集

動画をさまざまな方法で活用できます。

動画からの静止画の作成

動画からフレームを1つ選択して、10 × 15 cmのプリントに適した静止画を作成できます。

注： QVG（320 × 240）の動画から静止画を作成することはできません（34 ページを参照）。



1 Review（再生）ボタンを押し、◀/▶ を押して動画を選択します。

2 Menu（メニュー）ボタンを押して［静止画作成］を選択し、OK ボタンを押します。

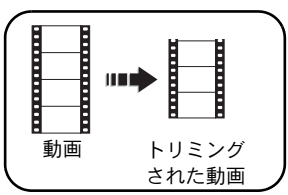
3 画面の指示に従います。

静止画が作成されます（元の動画も保存されます）。

■ Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

動画のトリミング

動画の最初または最後に不要な部分がある場合は削除できます。



1 Review（再生）ボタンを押し、◀/▶ を押して動画を選択します。

2 Menu（メニュー）ボタンを押して［動画の編集］を選択し、OK ボタンを押します。［トリミング］を選択し、OK ボタンを押します。

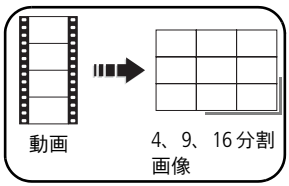
3 画面の指示に従います。

動画がトリミングされます（新しい動画として保存するか、元の画像と置き換えることができます）。

■ Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

動画アクションプリントの作成

動画を使用して、10 × 15 cm のプリントに適した 4 分割、9 分割、または 16 分割の画像を作成できます。



1 Review（再生）ボタンを押し、◀/▶ を押して動画を選択します。

2 Menu（メニュー）ボタンを押して［動画の編集］を選択し、OK ボタンを押します。［アクションプリント］を選択し、OK ボタンを押します。

3 設定値を選択して OK ボタンを押します。

オートオプション：先頭フレームと最終フレームが自動的に選択されてから、2、7、または 14 個の等間隔のフレームが選択されます。

マニュアルオプション：先頭フレームと最終フレームを選択すると、2、7、または 14 個の等間隔のフレームが自動的に選択されます。

フルマニュアルオプション：すべてのフレームを選択します。

4 分割、9 分割、または 16 分割の画像が作成されます （元の動画も保存されます）。

■ Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

スライドショーの実行

スライドショーを使用すると、複数の画像／動画を液晶モニターに次から次へと表示することができます。

注： EasyShare フォトフレームドック 2 をお持ちの場合は、26 ページを参照してください。

スライドショーの開始

1 Review（再生）ボタンを押し、Menu（メニュー）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［スライドショー］を選択し、OKボタンを押します。

3 ▲/▼を押して［開始］を選択し、OKボタンを押します。

各画像／動画は、1回ずつ表示されます。

スライドショーを中止するにはOKボタンを押します。

スライドショーの表示間隔の変更

各画像の表示間隔の出荷時設定は5秒間です。表示間隔は3～60秒に設定することができます。

1 ［スライドショー］メニューで▲/▼を押して［間隔］を選択し、OKボタンを押します。

2 表示間隔を選択します。

秒数をすばやく変更するには▲/▼を押したままにします。

3 OKボタンを押します。

間隔の設定は、変更するまで有効です。

スライドショーの繰り返し再生

［繰り返し］をオンにすると、スライドショーが何度も繰り返されます。

1 ［スライドショー］メニューで▲/▼を押して［繰り返し］を選択し、OKボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［オン］を選択し、OKボタンを押します。

3 ▲/▼を押して［開始］を選択し、OKボタンを押します。

スライドショーは、OKボタンを押すか、電池が切れるまで繰り返されます。［繰り返し］機能は、設定を変更するまで有効です。

スライドショーの表示方法の選択

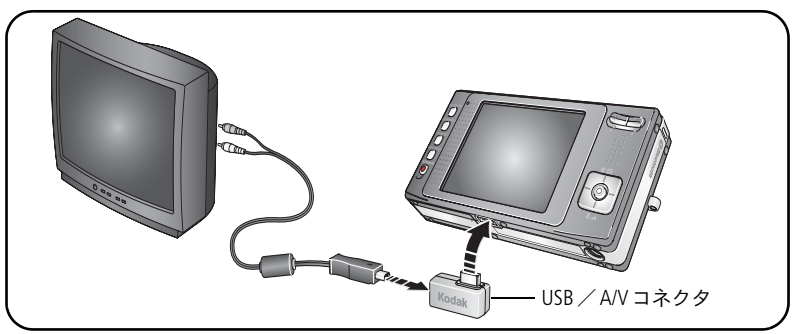
1 ［スライドショー］メニューで▲/▼を押して［表示方法］を選択し、OK ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して表示方法を選択し、OK ボタンを押します。

画像／動画のテレビでの表示

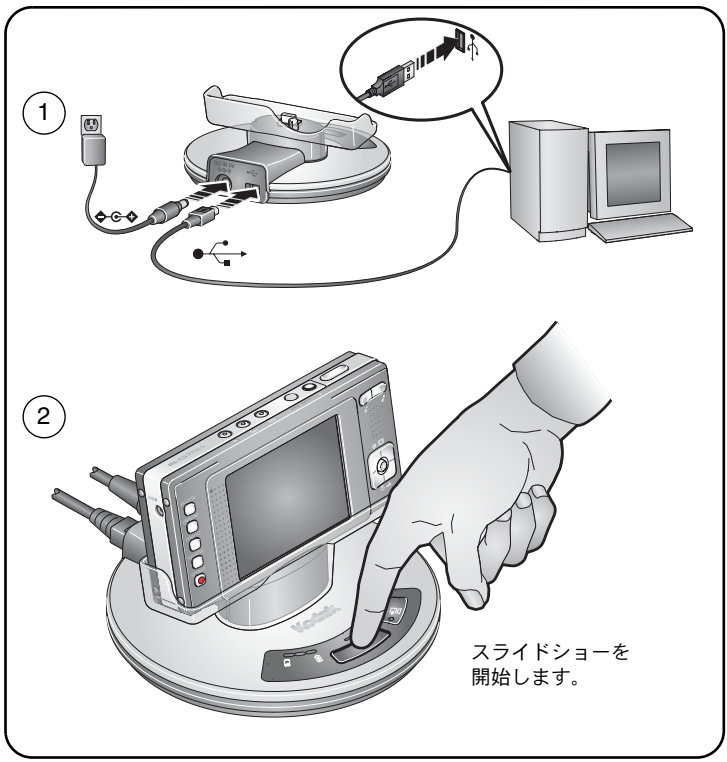
オーディオ／ビデオケーブルを使用して、テレビ、コンピュータのモニター、またはビデオ入力のある任意の機器に画像／動画を表示することができます カメラをテレビに接続するには、USB／A/V コネクタと A/V ケーブルを使用します（別売の場合があります）。

注： ［ビデオ出力］の設定（NTSC または PAL）が正しいことを確認します（38 ページを参照）。スライドショーの実行中にケーブルを抜き差しすると、スライドショーが停止します （テレビ画面上では、コンピュータのモニター上やプリント時よりも画質が低下する場合があります）。



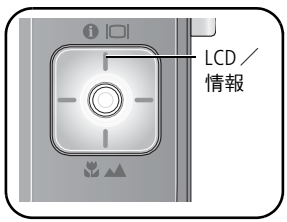
フォトフレームドック 2 を使用したスライドショーの実行

EasyShare フォトフレームドック 2 は別売の場合があります
（詳しくは www.kodak.co.jp でご確認ください）。



さまざまな方法での画像／動画の表示

画像情報／動画情報の表示

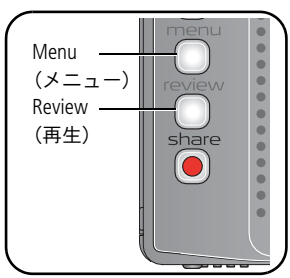


1 Review（再生）ボタンを押します。

2 LCD／情報ボタン を繰り返し押すと、ステータスアイコンと画像／動画情報の表示／非表示が切り替わります。

■ 表示を終了するにはReview（再生）ボタンを押します。

日付順、アルバム順での表示



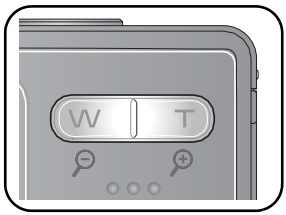
1 Review（再生）ボタンを押し、Menu（メニュー）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［表示順］を選択、OKボタンを押します。

3 ▲/▼を押して［すべて］(出荷時設定)、［日付］、または［アルバム］を選択し、OKボタンを押します。アルバムについて詳しくは、46ページを参照してください。

■ 表示を終了するにはReview（再生）ボタンを押します。

サムネール（インデックス）としての表示



1 Review（再生）ボタンを押します。

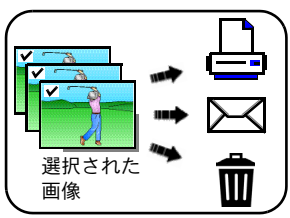
2 Wを押すと、画像の1枚表示からサムネールのインデックス表示に切り替わります。

3 Tを押すと、画像の1枚表示に戻ります。

- 複数の画像／動画を選択する方法については、28ページを参照してください。
- 表示を終了するにはReview（再生）ボタンを押します。

複数の画像／動画の選択

複数の画像／動画をプリント、転送、または削除する場合は、複数選択機能を使用します（複数選択はインデックスモード（28ページ）時に使用すると便利です）。



1 Review（再生）ボタンを押し、◀/▶ を押して画像／動画を選択します。

2 OKボタンを押して画像／動画を選択します。

画像にチェックマークが表示されます。これで、選択した画像をプリント、転送、または削除できます。チェックマークを消すには、もう一度OKボタンを押します。

画像／動画のコピー

画像／動画をカードから内蔵メモリーにコピーしたり、内蔵メモリーからカードにコピーすることができます。

コピーする前の確認事項

- カードがカメラに装着されていることを確認します。
- カメラの画像保管場所が、**コピー元**の場所に設定されていることを確認します（37 ページを参照）。

画像／動画のコピー：

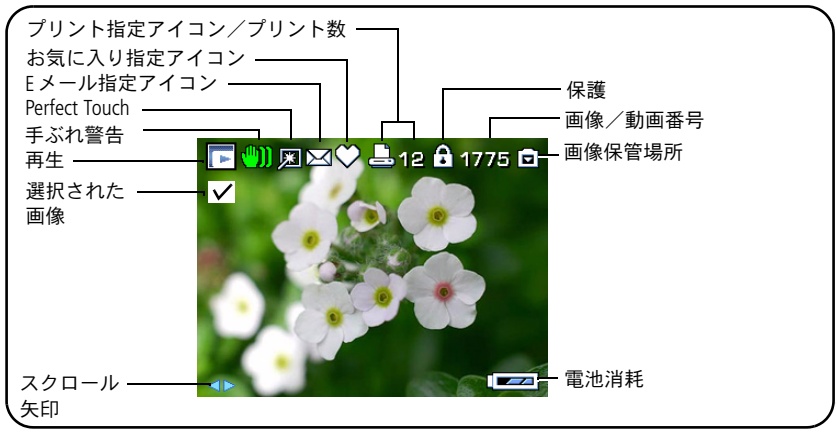
1. Review（再生）ボタンを押し、Menu（メニュー）ボタンを押します。
2. ▲/▼を押して［コピー］≫を選択し、OK ボタンを押します。
3. ▲/▼を押して次のオプションを選択します。
4. OK ボタンを押します。

注： 画像／動画は移動ではなくコピーされます。コピーした後に画像／動画を元の場所から削除するには、それらを削除します（19 ページを参照）。

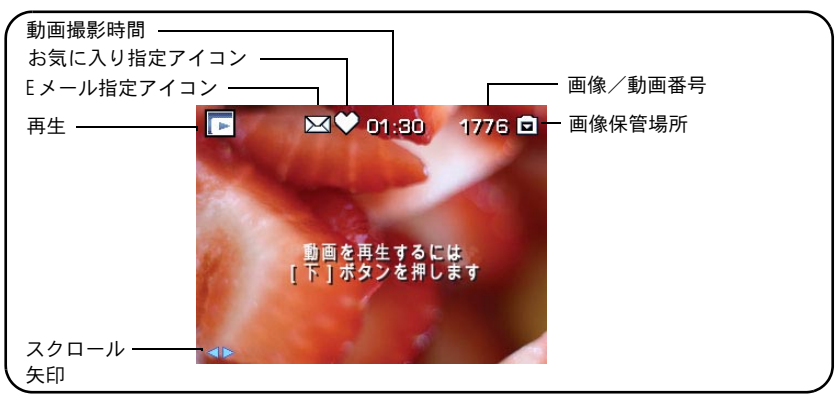
プリント、E メール、またはお気に入り用に設定した指定や、保護の設定はコピーされません。画像／動画に保護の設定を適用する方法については、20 ページを参照してください。

再生モードのアイコンについて

画像



動画



手ぶれ警告アイコンについて

手ぶれアイコン は、画像の再生中およびクイックビュー時（オンの場合）に表示されます（39 ページを参照）。

緑色 — 画像のシャープネスが 10 × 15 cm のプリントに十分適しています。

黄色 — 画像のシャープネスは 10 × 15 cm のプリントに十分適していると思われますが、シャープネスが確認できません（プリントする前にコンピュータのモニター上で確認してください）。

赤色 — 画像のシャープネスが十分でないので 10 × 15 cm のプリントには適していません。

白色 — 画像のシャープネスを確認できません。

4 カメラのさまざまな利用方法

メニューを使用した設定の変更

撮影するときの設定を変更することができます（モードによっては使用できない設定もあります）。

1 Menu（メニュー）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して設定を選択し、OKボタンを押します。

3 設定値を選択してOKボタンを押します。

設定	設定値／内容
セルフタイマー セルフタイマー設定を選択します （平らな場所または三脚の上にカメラを置いてください）。 動画モードでは、2秒と10秒のオプションのみを使用できます。録画は保管場所がいっぱいになると停止します。	8ページを参照してください。

設定	設定値／内容
連写 シャッターボタンが押されている間に最大8枚の画像が撮影されます。人物がゴルフクラブをスイングするところなど、速い動きを撮影します。	シャッターボタンを**半分押した状態**で、焦点を合わせて露出を設定します。シャッターボタンを**完全に押し下げたままにして**撮影します。 **シャッターボタンを離すか、制限枚数の画像が撮影されるか、保管場所がいっぱいになると撮影が停止します。** クイックビューの表示中は、連写した一連の画像すべてを削除できます。画像を選択して削除するには、再生モード（19 ページを参照）で削除します。
画像サイズ 画像の解像度を選択します。**この設定は、変更するまで有効です。**	**6.0 MP（出荷時設定）—** 50 × 75 cm までのプリントに適しています。最高の解像度が適用され、ファイルサイズは最も大きくなります。 **5.3 MP（3:2）—** トリミングなしの 10 × 15 cm のプリントに適しています。50 × 75 cm までのプリントにも適しています。 **4.0 MP —** 50 × 75 cm までのプリントに適しています。中程度の解像度が適用され、ファイルサイズは小さくなります。 **3.1 MP —** 28 × 36 cm までのプリントに適しています。中程度の解像度が適用され、ファイルサイズは小さくなります。 **1.1 MP —**10 × 15 cm のプリントに適しています。E メール、インターネット、画面での表示、および保管場所を節約することができます。

設定	設定値／内容
動画サイズ 動画の解像度を選択します。 **この設定は、変更するまで有効です。**	**640 × 480（出荷時設定）—** 画質は最高ですが、ファイルサイズは最も大きくなります。 **640 × 480（ロング）—** 画質、ファイルサイズとも中程度です。 **320 × 240 —** 画質は最低ですが、ファイルサイズは最も小さくなります。
ホワイトバランス ライティング条件を選択します。 **この設定は、モードを変更するか、カメラの電源をオフにするまで有効です。**	**オート（出荷時設定）—** ホワイトバランスを自動的に補正します。一般的な撮影に適しています。 **昼光 —** 自然光の画像を撮影します。 白熱灯 — 屋内の電球のオレンジ色の光を補正します。屋内の白熱灯またはハロゲンライトの下でフラッシュを使わずに撮影する場合に適しています。 **蛍光灯 —** 蛍光灯の緑色の光を補正します。屋内の蛍光灯の下でフラッシュを使わずに撮影する場合に適しています。 **晴天日陰 —** 自然光を利用した日陰での撮影に使用します。 オートおよびシーン（カスタム）モードで使用可能です。
ISO 感度 カメラセンサーの感度を制御します。 **この設定は、モードを変更するか、カメラの電源をオフにするまで有効です。**	**オート（出荷時設定）** **ISO 64、100、200、400、800**

設定	設定値／内容
カラーモード 色調を選択します。 **この設定は、モードを変更するか、カメラの電源をオフにするまで有効です。**	**ヴィヴィッドカラー** **ナチュラルカラー（出荷時設定）** **シックカラー** **白黒** **セピア** — 赤みがかった茶色のアンティークな雰囲気 **注：** EasyShare ソフトウェアを使用して、カラーの画像を白黒やセピアに変更することもできます。 動画モードでは使用できません。
シャープネス 画像のシャープネスを制御します。 **この設定は、変更するまで有効です。**	**シャープ** **標準（出荷時設定）** **ソフト**
測光方式 シーンの特定の領域で光のレベルを測定します。 **この設定は、モードを変更するか、カメラの電源をオフにするまで有効です。**	**マルチ測光（出荷時設定）** — 画像全体のライティング条件を測定し、画像に最適な露出に設定します。一般的な撮影に適しています。 **中央重点測光** — レンズの中央に配置された被写体のライティング条件を測定します。逆光を受けている被写体に適しています。 **スポット測光** — 中央重点測光に似ていますが、レンズの中央に配置された被写体の小さな領域を中心として測定される点が異なります 画像内の特定の領域の露出を正確に設定する必要がある場合に適しています。

設定	設定値／内容
AF コントロール オートフォーカス設定を選択します。 **この設定は、変更するまで有効です。**	**コンティニュアス AF（動画の出荷時設定）—** カメラの焦点は常に合っているので、シャッターボタンを半分押した状態で焦点を合わせる必要はありません。 **シングル AF（画像の出荷時設定）—** シャッターボタンを半分押した状態で、TTL-AF を使用します。
オートフォーカス 大きな領域または密集した領域に焦点を合わせます。 **この設定は、変更するまで有効です。**	**マルチ AF（出荷時設定）—** 5 つのゾーンを測定して中間的な焦点を設定します。一般的な撮影に適しています。 **センター AF —** レンズの中央を測定して焦点を設定します。画像内の特定の領域に正確に焦点を合わせる必要がある場合に適しています。
長時間露出 シャッターを開いたままにしておく時間を選択します。	**なし（出荷時設定）** **0.5、0.6、0.8、1.0、1.3、1.6、2.0、2.5、3.2、4.0、5.0、6.0、8.0** 秒
デフォルトにリセット	撮影の全設定を出荷時設定に戻します。 シーン（カスタム）モードでのみ使用可能です。
アルバム設定 アルバムを選択、追加、または削除します。 **この設定は、変更するまで有効です。動画と画像にそれぞれ別のアルバム設定を適用することができます。**	**アルバムの選択** **指定の取り消し（チェックマーク）** 画像／動画を撮影する前にアルバム名を選択します。撮影したすべての画像／動画にそのアルバム名が指定（タグ付け）されます。47 ページを参照してください。
動画撮影時間 動画撮影時間を選択します。 **この設定は、変更するまで有効です。**	**連続（出荷時設定）** **5 秒** **15 秒** **30 秒**

設定	設定値／内容
手ぶれ補正 動画の手ぶれを補正します。	**オン（出荷時設定）** **オフ**
画像保管場所 画像／動画の保管場所を選択します。 **この設定は、変更するまで有効です。**	**オート（出荷時設定）—** カメラにカードが装着されている場合はカードを使用します。カードが装着されていない場合は内蔵メモリーを使用します。 **内蔵メモリー —** カードが装着されている場合でも常に内蔵メモリーを使用します。
設定メニュー その他の設定を選択します。	カメラのカスタマイズを参照してください。

カメラのカスタマイズ

［設定メニュー］を使用してカメラの設定をカスタマイズします。

1 任意のモードでMenu（メニュー）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［設定メニュー］を選択し、OKボタンを押します。

3 ▲/▼を押して変更する設定を選択し、OKボタンを押します。

4 設定値を選択してOKボタンを押します。

設定	設定値／内容
戻る 前のメニューに戻ります。	
カメラ操作音 サウンド効果を選択します。	**テーマ —** すべての機能に同じサウンド効果を適用します。 **個別設定 —** 各機能のサウンドを選択します。

設定	設定値／内容
音量	**オフ** **高** **中（出荷時設定）** **低**
Bluetooth	**パスコードの指定** **セキュリティ** **カメラ名** **転送サイズ**
デジタルズーム	**オン（出荷時設定）** **オフ**
LCD輝度 LCD輝度を選択します。	**パワーセーブ** **ハイパワー（出荷時設定）**
LCD減光 何も操作がなかった場合に、液晶モニターの輝度を減光するまでの待機時間を選択します。	**30秒** **20秒** **10秒（出荷時設定）** **オフ（減光しない）**
電源自動オフ 何も操作がなかった場合に、カメラの電源をオフにするまでの待機時間を選択します。	**10分** **5分** **3分（出荷時設定）** **1分**
日付／時刻	3ページを参照してください。
ビデオ出力 カメラをテレビなどの外部の機器に接続できるように、地域の設定を選択します。	**NTSC（出荷時設定）—** 北米と日本で使用される最も一般的な形式です。 **PAL —** ヨーロッパと中国で使用されます。

設定	設定値／内容
フォトフレーム EasyShare フォトフレームドック2の設定を選択します。	**間隔**（スライドショーフレームの表示間隔） **繰り返し**（オン／オフ） **表示方法**（スライドショーフレームの表示方法） **表示画像**（オート／内蔵メモリー／お気に入り） **行時間**（スライドショー）
画像自動回転 カメラで上下が正しく表示されるように画像の向きを設定します。	**オン（出荷時設定）** **オフ**
縦横補正 コンピュータで上下が正しく表示されるように画像の向きを設定します。	**オン（出荷時設定）** **オフ** **転送時オン**－液晶モニター上での縦横補正をオフにします。EasyShare ソフトウェアを使用して画像をコンピュータに転送したときに、向きを正しく調整します。
赤目軽減プレ発光 赤目軽減発光モードでフラッシュをプレ発光するかどうかを選択します。	**オン（出荷時設定）— 撮影する前に赤目軽減発光フラッシュが発光します。 **オフ —** 赤目軽減発光フラッシュは発光しません。 **注：** 赤目軽減プレ発光機能がオフの場合でもカメラが画像の赤目を自動的に補正します。
日付写し込み 画像に日付を表示します。	日付写し込みのオン／オフや日付の表示形式を選択します （出荷時設定は［オフ］です）。
動画日付表示 動画の再生の最初に日付／時刻を表示します。	日付写し込みのオン／オフや日付の表示形式を選択します （出荷時設定は［オフ］です）。
手ぶれ警告	**オン（出荷時設定）** **オフ** 31 ページを参照してください。

設定	設定値／内容
言語	使用する言語を選択します。
フォーマット **注意：** **フォーマットを行うと、保護されているものを含むすべての画像／動画が削除されます。フォーマット中にカードを取り出すと、カードが破損する場合があります。**	**メモリーカード —** カードの内容をすべて削除し、カードをフォーマットします。 **やめる —** フォーマットせずに終了します。 **内蔵メモリー —** Eメールアドレス、アルバム名、お気に入りを含む内蔵メモリーの内容をすべて削除し、内蔵メモリーをフォーマットします。
カメラ情報 カメラの情報を表示します。	

露出補正を使用した画像の明るさの調整

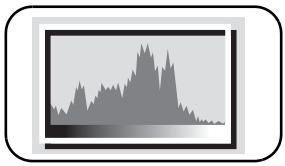
画像を撮影する前に露出補正を調整して、画像を暗くしたり明るくしたりできます。

- ◀ を押すと、露出補正の値が減ります。
- ▶ を押すと、露出補正の値が増えます。

露出補正レベルは液晶モニターに表示され、液晶モニターを明るくしたり暗くしたりできます。

ヒストグラムを使用した画像の明るさの表示

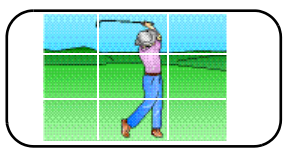
ヒストグラムを使用すると、撮影前または撮影後に画像の明るさ分布を確認できます。ピークがグラフの右端にある場合は被写体が明るすぎることを示します。逆に左端にある場合は被写体が暗すぎることを示します。ヒストグラムの中央部分にピークがある場合に、露出が最適になります。フラッシュは画像の明るさと影に影響します。



撮影モードまたは再生モードでヒストグラムをオンにするには、ヒストグラムが表示されるまでLCD／情報 ボタンを押し続けます。

フレーミンググリッドを使用した構図

フレーミンググリッドは、液晶モニターを縦横に3分割します。水面、地面、空間がある構図でバランスよく撮影したい場合などに、このグリッドを使用すると便利です。



撮影モードでフレーミンググリッドをオンにするには、グリッドが表示されるまでLCD／情報ボタン を押し続けます。

画像の共有

画像／動画を指定するには、Share（シェア／共有）ボタンを押します。画像／動画をコンピュータに転送すると共有することができます。次のタイミングで、Share（シェア／共有）ボタンを押して画像／動画を指定します。

- 常時 （最後に撮影した画像／動画が表示されます）。
- 画像／動画の撮影直後のクイックビュー時（5ページを参照）。
- Review（再生）ボタンを押した後（18ページを参照）。

プリントする画像の指定

1. Share（シェア／共有）ボタンを押します。◀/▶を押して画像を選択します。
2. ▲/▼を押して［プリント指定］を選択し、OKボタンを押します。*
3. ▲/▼を押してプリント数（0～99）を選択します。0を選択すると、その画像の指定は削除されます。

ステータス領域にプリント指定アイコンが表示されます。出荷時設定は 1 枚です。

4 ◀/▶を押して画像を選択します。プリント数をそのままにするか、▲/▼を押して変更します。必要なプリント数が画像に適用されるまでこの手順を繰り返します。

5 OK ボタンを押します。Share（シェア／共有）ボタンを押してメニューを終了します。

* 保管場所のすべての画像を指定するには、［すべてプリント指定］を選択して OK ボタンを押してから、プリント数を指定します。［すべてプリント指定］はクイックビューでは使用できません。保管場所内のすべての画像からプリント指定を削除するには、［プリント指定取消］を選択して、OK ボタンを押します。［プリント指定取消］はクイックビューでは使用できません。

指定された画像のプリント

指定された画像をコンピュータに転送すると、EasyShare ソフトウェアのプリント画面が表示されます。プリントについて詳しくは、EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

コンピュータ、プリンタードック、PictBridge 対応プリンターからのプリントについては、50 ページを参照してください。

注： 10 × 15 cm のプリントで最高の画質を得るためには、画像サイズを［5.3 MP (3:2)］に設定してください。33 ページを参照してください。

E メールで送信する画像／動画の指定

1. E メールアドレスの作成

Kodak EasyShare ソフトウェアを使用して、E メールアドレスを追加できます。最大 32 個の E メールアドレスをカメラの内蔵メモリーにコピーします（詳しくは、EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください）。

2. カメラでの画像／動画の指定

1 Share（シェア／共有）ボタンを押します。◀/▶を押して画像／動画を選択します。

2 ▲/▼を押して［Eメール指定］を選択し、OKボタンを押します。

ステータス領域にEメール指定アイコン✉が表示されます。

3 ▲/▼を押してEメールアドレスを選択し、OKボタンを押します。

同じアドレスを使用して他の画像／動画を指定するには、◀/▶を押して選択します。追加する画像が表示されたらOKボタンを押します。

画像／動画を複数のアドレスに送信するには、アドレスごとに手順3を繰り返します。

選択したアルバムにはチェックマークが付きます。

4 選択を解除するには、チェックマークの付いたアドレスを選択してOKボタンを押します。すべてのEメールアドレスの選択を解除するには、［指定の取り消し］を選択します。

5 ▲/▼を押して［終了］を選択し、OKボタンを押します。

ステータス領域にEメール指定アイコン✉が表示されます。

6 Share（シェア／共有）ボタンを押してメニューを終了します。

3. 転送およびEメール

指定された画像／動画をコンピュータに転送すると、Eメール画面が表示され、指定したアドレスに画像／動画を送信することができます。詳しくは、EasyShareソフトウェアのヘルプを参照してください。

お気に入りの画像の指定

お気に入りの画像をカメラの内蔵メモリー内のお気に入り♥セクションに保存すると、友人や家族と共有することができます。

注： カメラからコンピュータに画像を転送する場合、お気に入りを含むすべての画像はフルサイズでコンピュータに保存されます。元の画像よりサイズの小さいお気に入りの画像はカメラに読み込まれ、画像を共有して楽しむことができます。

手順	操作
1. お気に入りとして画像を指定します。	1 Share（シェア／共有）ボタンを押します。◀/▶を押して画像を選択します。 2 ▲/▼を押して［お気に入り指定］♥を選択し、OK ボタンを押します。 **画面にお気に入り指定アイコン♥が表示されます。指定を削除するにはもう一度 OK ボタンを押します。**
2. コンピュータに画像を転送します。	1 すべての機能を利用するには、このカメラに付属の EasyShare ソフトウェアをインストールして使用してください （48 ページを参照）。 2 USB ケーブル（モデル U-8、49 ページを参照）または EasyShare ドックを使用して、カメラをコンピュータに接続します。 **初めて画像を転送する場合は、ソフトウェアが起動され、お気に入りの画像を選択することができます。この操作によって、画像がコンピュータに転送されます。元の画像よりサイズの小さいお気に入りの画像は、カメラの内蔵メモリーのお気に入りセクションに読み込まれます。**
3. カメラでお気に入りを表示します。	1 お気に入りボタンを押します。 2 ◀/▶を押してお気に入りを選択します。

注： カメラに保管できるお気に入りの数には制限があります。EasyShare ソフトウェアの［カメラのお気に入り］を使用して、カメラのお気に入りセクションのサイズをカスタマイズします。お気に入りとして指定された動画は、EasyShare ソフトウェアの［お気に入り］フォルダに残ります。詳しくは、EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

お気に入りの再生設定の変更

お気に入りモードで Menu（メニュー）ボタンを押すと、オプション設定が表示されます。

	スライドショー（23 ページ）		お気に入りの消去（45 ページ）
	インデックス（28 ページ）		設定メニュー（37 ページ）

注： 5.3 MP（3:2）で撮影された画像は、3:2 の比率で表示され、画面の上部が黒く表示されます

カメラからのすべてのお気に入りの消去

1. お気に入り ボタンを押します。
2. Menu（メニュー）ボタンを押します。
3. ▲/▼を押して［お気に入りの消去］を選択し、OK ボタンを押します。

   内蔵メモリーのお気に入りセクションに保管されているすべての画像が消去されます。お気に入りは、次回画像をコンピュータに転送したときに復元されます。
4. Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

お気に入りをカメラに転送しないようにする

1. Kodak EasyShare ソフトウェアを起動します。［マイコレクション］タブをクリックします。
2. アルバムビューに進みます。
3. カメラの［カメラのお気に入りアルバム］をクリックします。
4. ［アルバムの消去］をクリックします。

   次回画像をカメラからコンピュータに転送するときは、カメラのお気に入りウィザード／アシスタントを使用して、カメラのお気に入りアルバムを再作成するか、カメラのお気に入り機能をオフにします。

お気に入りのプリントと E メールでの送信

1 お気に入り ボタンを押します。◀/▶を押して画像を選択します。

2 Share（シェア／共有）ボタンを押します。

3 ［プリント指定］または［E メール指定］を選択し、OK ボタンを押します。

注： このカメラで撮影したお気に入りは、10 × 15 cm までのプリントに適しています（本カメラ以外から取り込んだものは除く）。

画像／動画のアルバムの指定

再生モードでアルバム機能を使用すると、カメラ内の画像／動画のアルバム名を指定（タグ付け）することができます。

1. コンピュータでの操作

Kodak EasyShare ソフトウェアを使用して、コンピュータ上でアルバム名を作成し、最大 32 個のアルバム名をカメラの内蔵メモリーにコピーできます。詳しくは、EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

2. カメラでの操作

1 Review（再生）ボタンを押し、画像／動画を選択します。

2 Menu（メニュー）ボタンを押します。

3 ▲/▼を押して［アルバム］を選択し、OK ボタンを押します。

4 ▲/▼を押してアルバム名を選択し、OK ボタンを押します。

同じアルバムに他の画像を追加するには、◀/▶を押して画像を選択します。追加する画像が表示されたら OK ボタンを押します。

複数のアルバムに画像を追加するには、各アルバムについて手順 4 を繰り返します。

画像の横にアルバム名が表示されます。アルバム名の後にプラス（+）記号が付いている場合は、複数のアルバムに画像が追加されていることを示します。

アルバムの選択を解除するには、アルバム名を選択して OK ボタンを押します。すべてのアルバムの選択を解除するには、［指定の取り消し］を選択します。

3. コンピュータへの転送

指定した（タグ付けされた）画像／動画をコンピュータに転送すると、EasyShareソフトウェアで画像／動画が表示され、適切なアルバムに分類されます。詳しくは、EasyShareソフトウェアのヘルプを参照してください。

アルバム名の事前設定

アルバム設定（静止画または動画）機能を使うと、画像／動画を撮影する前にアルバム名を選択することができます。撮影したすべての画像／動画にそのアルバム名が指定（タグ付け）されます。

1. コンピュータでの操作

Kodak EasyShareソフトウェアを使用して、アルバムを追加できます。最大32個のアルバム名をカメラの内蔵メモリーにコピーします（詳しくは、EasyShareソフトウェアのヘルプを参照してください）。

2. カメラでの操作

1 任意の撮影モードでMenu（メニュー）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［アルバム設定］を選択し、OKボタンを押します。

3 ▲/▼を押してアルバム名を選択し、OKボタンを押します。手順を繰り返して、画像／動画のアルバムを指定します。

4 ［終了］を選択してOKボタンを押します。

5 Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

選択した内容が保存されます。アルバムの選択状況が液晶モニターに表示されます。アルバム名の後にプラス（+）記号が付いている場合は、複数のアルバムが選択されていることを示します。

3. コンピュータへの転送

指定した（タグ付けされた）画像／動画をコンピュータに転送すると、EasyShareソフトウェアで画像／動画が表示され、適切なアルバムに分類されます。詳しくは、EasyShareソフトウェアのヘルプを参照してください。

5 画像の転送およびプリント

注意：
Kodak EasyShare ソフトウェアは、EasyShare カメラまたはドックをコンピュータに接続する前にインストールしてください。接続してからインストールすると、ソフトウェアが正しくインストールされない場合があります。

ソフトウェアのインストール

1 コンピュータで開いているすべてのアプリケーション（ウイルス対策ソフトウェアを含む）を閉じます。

2 Kodak EasyShare ソフトウェア CD を CD-ROM ドライブに挿入します。

3 ソフトウェアをインストールします。

Windows — インストールウィンドウが表示されない場合は、［スタート］メニューの［ファイル名を指定して実行］をクリックし、「**d:¥setup.exe**」と入力します。**d** は CD-ROM ドライブのドライブ文字です。

Mac OS X — デスクトップの CD アイコンをダブルクリックし、インストールアイコンをクリックします。

4 画面の指示に従ってソフトウェアをインストールします。

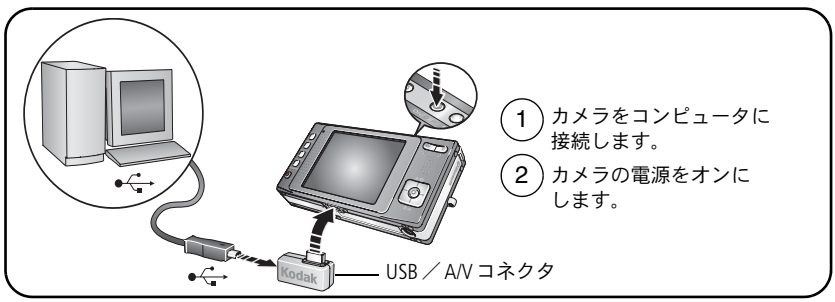
注： ユーザー登録画面が表示されたら、カメラとソフトウェアの登録を行ってください。登録処理では、お使いのシステムを最新の状態に保つための情報を入力します。後で登録する場合は www.kodak.co.jp/go/register にアクセスしてください。

Kodak EasyShare ソフトウェア CD に収録されているソフトウェアアプリケーションについての情報を参照するには、EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

画像／動画の転送

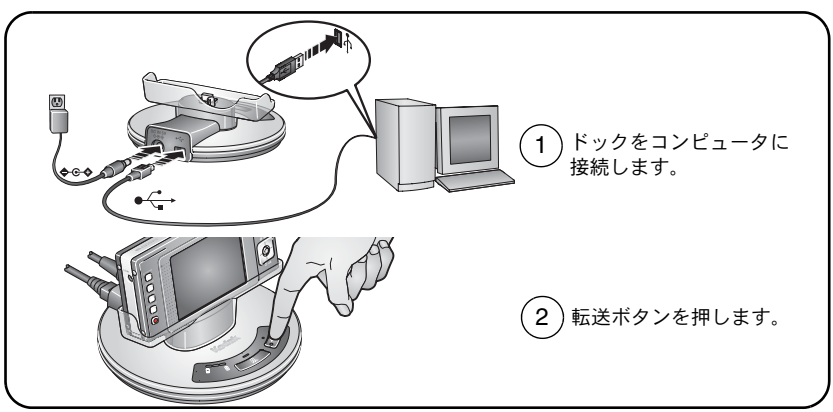
USB ケーブルの使用

EasyShare ドックをお持ちでない場合は、USB ／ A/V コネクタと Kodak USB ケーブル モデル U-8（別売の場合があります）を使用してください。



Kodak フォトフレームドック 2 の使用

Kodak EasyShare フォトフレームドック 2（別売）をお持ちの場合は、それを使用して画像の転送を行ってください（詳しくは www.kodak.co.jp でご確認ください）。



その他のオプションの使用

画像／動画の転送には、次の Kodak 製品も使用できます。

- Kodak EasyShare プリンタードック（52 ページを参照）

注： 詳しくは www.kodak.co.jp でご確認ください。接続に関するオンライン チュートリアルについては、www.kodak.com/go/howto を参照してください。

画像のプリント

Kodak EasyShare プリンタードックを使用したプリント

カメラを Kodak EasyShare プリンタードックに装着すれば、コンピュータを使用せずにプリントできます。詳しくは www.kodak.co.jp でご確認ください。

ドックの互換性については52 ページを参照してください。

PictBridge 対応プリンターでのダイレクトプリント

このカメラは PictBridge テクノロジに対応しており、PictBridge 対応プリンターでのダイレクトプリントが可能です。ダイレクトプリントには次のものが必要です。

- フル充電済みのカメラ
- PictBridge 対応プリンター
- USB ケーブル

PictBridge 対応プリンターへのカメラの接続

1. カメラとプリンターの電源をオフにします。
2. 適切な USB ケーブルを使用してカメラとプリンターを接続します。詳しくは、プリンターの取扱説明書を参照してください。

PictBridge 対応プリンターからのプリント

1 プリンターの電源をオンにします。カメラの電源をオンにします。

PictBridge ロゴが表示された後、現在の画像とメニューが表示されます（画像が見つからない場合はそのことを知らせるメッセージが表示されます）。メニュー表示が消えた場合は、いずれかのボタンを押すと再び表示されます。

2 ▲/▼を押してプリントオプションを選択し、OK ボタンを押します。

現在の画像 — ◀/▶を押して画像を選択します。プリント数を選択します。

指定した画像 —お使いのプリンターがこの機能に対応している場合は、プリントする画像を指定して、プリントサイズを選択します。

インデックスプリント — すべての画像のサムネールをプリントします（インデックスプリントには用紙が複数枚必要になります）。お使いのプリンターがこの機能に対応している場合は、プリントサイズを選択します。

すべての画像 — 内蔵メモリー、カード、またはお気に入りに保管されているすべての画像をプリントします。プリント数を選択します。

画像保管場所 — 内蔵メモリー、カード、またはお気に入りにアクセスします。

注： ダイレクトプリントでは、画像はプリンターに転送または保存されません。画像をコンピュータに転送する方法については、48 ページを参照してください。お気に入りモードでは、現在のお気に入り画像が表示されます。

PictBridge 対応プリンターからのカメラの取り外し

1 カメラとプリンターの電源をオフにします。

2 カメラとプリンターから USB ケーブルを抜きます。

PictBridge 非対応プリンターの使用

画像は、カメラからコンピュータに転送すると、EasyShare ソフトウェアを使用してプリントすることができます。詳しくは、EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

プリントのオンラインオーダー

Kodak オンラインフォトサービス（www.kodakgallery.com）は、EasyShare ソフトウェアで提供されているオンラインプリントサービスの 1 つです。次のような処理を簡単に行うことができます（Kodak オンラインフォトサービスの日本でのサービス開始時期は未定です）。

- 画像のアップロード
- 画像の編集、拡張、枠の追加
- 画像の保管、家族や友人との共有
- 画像のプリントオーダー

SD または MMC カードに保存されている画像のプリント

- SD/MMC カードスロット付きのプリンターにカードを挿入して、指定された画像を自動的にプリントすることもできます。詳しくは、プリンターの取扱説明書を参照してください。
- 最寄りの写真店にカードを持って行き、プリントをオーダーすることもできます。

カメラとドックの互換性

お使いのカメラと互換性のある EasyShare カメラとプリンタードックについては、www.kodak.com/go/adapterkitchart を参照してください。

詳しくは www.kodak.co.jp でご確認ください。

6 Bluetooth ワイヤレステクノロジー機能の使用

このカメラには Bluetooth® ワイヤレステクノロジーが搭載されているので、カメラとプリンター、携帯電話、コンピュータなど、他の Bluetooth デバイスで画像を共有することができます。

注： Bluetooth 機能を最大限に活用するには、お使いのデバイスやサービスプロバイダから提供されている文書等で機能や制限を確認してください。Kodak は、Kodak の管理の及ばない変更等に対しては責任を負いません。Bluetooth デバイスを使用する場合は、すべての適用法に従い、他人のプライバシーおよび権利を尊重するようにしてください。電波干渉の恐れがある場合は、Bluetooth デバイスを使用しないでください。

このカメラでは JPEG（.jpg）形式の画像を送受信できます。動画の送受信はできません。

カメラの Bluetooth 機能のセットアップ

1 Menu（メニュー）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［設定メニュー］を選択し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼を押して［Bluetooth］を選択し、OK ボタンを押します。次の設定を行います。

設定	設定値／内容
パスコードの設定－カメラのパスワード。パスコードを使用することによって、不正アクセスの危険性を最小限に抑えることができます。	最大 4 桁のパスコード入力してください。

設定	設定値／内容
セキュリティ－セキュリティをオンにすることによって、不正アクセスの危険性を最小限に抑えることができます。セキュリティを使用するには、パスコードの設定が必要です。	**オン** **オフ（出荷時設定）**
カメラ名－デバイスでのカメラの認識名（出荷時設定は「Kodak EasyShare V610」）。	最大 32 文字の英数字で入力してください。
転送サイズ－デフォルトの画像サイズを選択するか、転送するたびにサイズを選択します。	**毎回確認する（出荷時設定）** **QVGA - 高速転送** **XGA - 10 × 15 cm プリント画質** **フルサイズ**

「マイデバイス」の選択

カメラと他の Bluetooth デバイスで画像を共有する方法には次の 2 通りがあります。状況に応じた適切な方法を選択してください。

方法	利点	参照先
カメラで「マイデバイス」リストを作成する	**以降も同じデバイスを使用する場合は、この方がすばやく処理できます。** ■ 画像の送信時に必要なメニュー選択が少なくなります。 ■ マイデバイスの Bluetooth パスコードがカメラに保存されます （マイデバイスに接続する場合は、パスコードの入力は不要になります）。	「マイデバイスの設定」（55 ページ）
「マイデバイス」手順をスキップする	**一度しか通信しない場合は、この方がすばやく処理できます。**	「最適な Bluetooth 受信環境」（56 ページ）

マイデバイスの設定

注： マイデバイスリストを作成しない場合は、このセクションはスキップしてください。
詳しくは、前述の「マイデバイス」の選択を参照してください。

1 Share（シェア／共有）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［Bluetooth］を選択し、OK ボタンを押します。［マイデバイス］を選択して OK ボタンを押します。

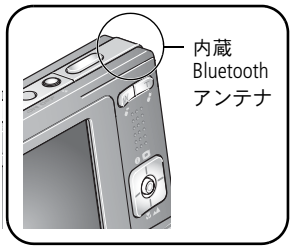
3 デバイススロットを選択します （空いているスロットを選択するか、既にデバイスが追加されているスロットを選択して上書きします）。OK ボタンを押します。

空いているスロットを選択した場合は、［新しいデバイスの追加］を選択できます。選択すると、カメラの Bluetooth 無線でデバイスが検索されます。既にデバイスが追加されているスロットを選択した場合は、［終了］、［新しいデバイスの追加］、または［デバイスの削除］を選択できます。

4 カメラで、マイデバイスに追加するデバイスを選択します。デバイスで V610 パスコードを入力します。

注： マイデバイスにデバイスがない場合は、画像の送信後に追加することができます。

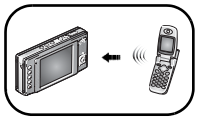
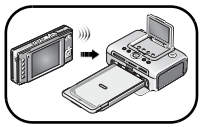
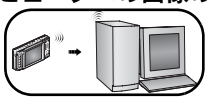
最適な Bluetooth 受信環境



画像の送受信中：

- カメラの背面を Bluetooth デバイスに向けてください。
- アクセサリーなどの金属製の物質が Bluetooth アンテナに触れないようにしてください。アンテナを覆わないようにしてください。
- カメラとデバイスとの距離が 10 m 以内になるようにしてください。

注： カメラどうしの通信に最適な距離は3 mです。

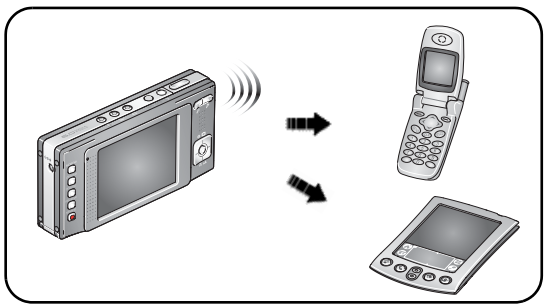
処理	参照先
デバイスへの画像の送信	57 ページ
デバイスからの画像の受信 	58 ページ
プリンターへの画像の送信 	59 ページ
コンピュータへの画像の送信 	60 ページ

デバイスへの画像の送信

処理を開始する前に

- Bluetooth 対応デバイスが必要です。
- 画像は送信できますが、動画は送信できません。複数の異なる画像を転送するには、それらの画像を選択しておく必要があります（「複数の画像／動画の選択」（28 ページ）を参照）。

画像の転送



1. Share（シェア／共有）ボタンを押します。
2. ▲/▼を押して［Bluetooth］を選択し、OK ボタンを押します。
3. ▲/▼を押して［送信］を選択し、OK ボタンを押します。

   カメラにマイデバイス（デバイス名および使用可能かどうか）が表示され、他のデバイスが検索されます。
4. デバイスを選択して、OK ボタンを押します。

5 必要に応じて、画面の指示に従います。

- パスコードの入力
- 画像サイズの選択
- マイデバイスに追加

選択された画像が転送されます。画像が選択されていない場合は、そのとき液晶モニターに表示されている画像が転送されます。

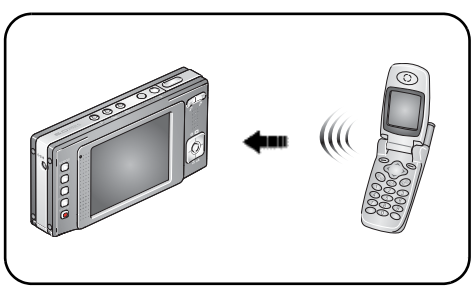
デバイスからの画像の受信

処理を開始する前に

Bluetooth 対応デバイス（携帯電話など）が必要です。

注： カメラで受信できるのは、拡張子が .jpg の JPEG ファイルのみです。

画像の転送



1 Share（シェア／共有）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［Bluetooth］を選択し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼を押して［受信］を選択し、OK ボタンを押します。

カメラの Bluetooth 無線をオンにします。

4 送信元デバイスで V610 カメラを選択します。画像を送信します。

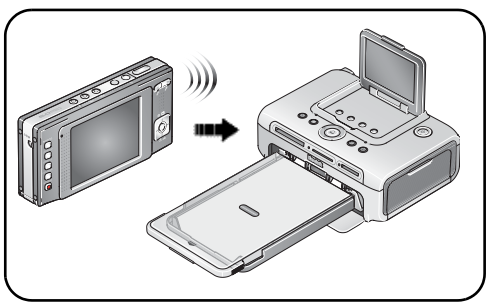
ファイルの受信を確認するメッセージがカメラに表示されます。

プリンターへの画像の送信

処理を開始する前に

- Bluetooth 対応プリンターが必要です。
- 画像は送信できますが、動画は送信できません。複数の異なる画像をプリントするには、それらの画像を選択しておく必要があります（「複数の画像／動画の選択」（28 ページ）を参照）。

画像のプリント



1 Share（シェア／共有）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［Bluetooth］を選択し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼を押して［送信］を選択し、OK ボタンを押します。

カメラにマイデバイス（デバイス名および使用可能かどうか）が表示され、他のデバイスが検索されます。

4 デバイスを選択して、OK ボタンを押します。

5 必要に応じて、画面の指示に従います。

- パスコードの入力
- 画像サイズの選択
- マイデバイスに追加

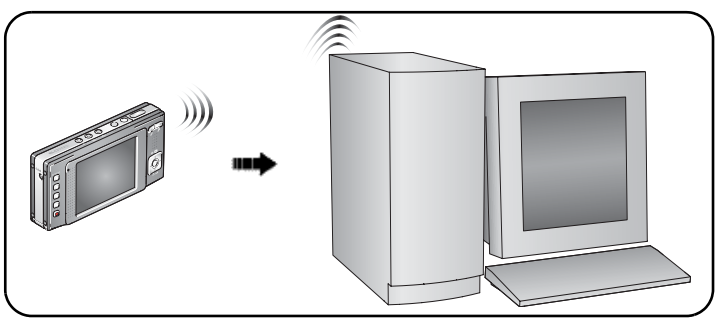
選択された画像がプリントされます。画像が選択されていない場合は、そのとき液晶モニターに表示されている画像がプリントされます。

コンピュータへの画像の送信

処理を開始する前に

- Bluetooth 対応コンピュータが必要です。
- 画像は送信できますが、動画は送信できません。複数の異なる画像を転送するには、それらの画像を選択しておく必要があります（「複数の画像／動画の選択」（28 ページ）を参照）。

画像の転送



1 Share（シェア／共有）ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して［Bluetooth］を選択し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼を押して［送信］を選択し、OK ボタンを押します。

カメラにマイデバイス（デバイス名および使用可能かどうか）が表示され、他のデバイスが検索されます。

4 デバイスを選択して、OK ボタンを押します。

5 必要に応じて、画面の指示に従います。

- パスコードの入力
- 画像サイズの選択
- マイデバイスに追加

選択された画像が転送されます。画像が選択されていない場合は、そのとき液晶モニターに表示されている画像が転送されます。

7 トラブルシューティング（こんなときは？）

カメラに関して

現象	考えられる解決方法
カメラの電源がオンまたはオフにならない。	■ 電池の種類が適切であること、および適切に装着、充電されていることを確認してください（1ページ）。
カメラのボタンとコントローラが機能しない。	
再生モードで、画像の代わりに青い画面または黒い画面が表示される。	■ **すべての**画像をコンピュータに転送してください（48ページ）。 ■ もう一度画像を撮影してください。問題が解決しない場合は、画像保管場所を内蔵メモリーに変更してみてください（37ページ）。
画像を撮影しても残り枚数が減らない。	■ そのまま撮影を続けてください。カメラは正常に動作しています。 （カメラでは、各画像の撮影後に、画像サイズと内容に基づいた残りの撮影可能枚数が概算されます）。
画像の向きが正しくない。	■ 縦横補正をオンにしてください（39ページ）。
フラッシュが発光しない。	■ フラッシュの設定を確認して、必要な場合は変更してください（9ページ）。 **注：** フラッシュが発光しないモードもあります。

現象	考えられる解決方法
画像保管場所がほとんどまたは完全にいっぱいである。	■ 画像をコンピュータに転送してください（48 ページ）。 ■ カードから画像を削除するか、新しいカードを装着してください。 ■ 画像保管場所を内蔵メモリーに変更してください（37 ページ）。
電池の寿命がすぐに切れる。	■ 装着されている電池の種類が適切であることを確認してください（1 ページ）。 ■ 電池をカメラに装着する前に、きれいな乾いた布で接触部分を拭いてください。 ■ 新しい電池、または充電済みの電池を装着してください（1 ページ）。
画像を撮影できない。	■ カメラの電源をいったんオフにしてからもう一度オンにしてください。カメラがお気に入りモードになっていないことを確認してください。 ■ シャッターボタンを完全に押し下げてください（5 ページ）。 ■ 新しい電池、または充電済みの電池を装着してください（1 ページ）。 ■ レディライトが緑色になってから、次の画像を撮影してください。 ■ メモリーがいっぱいです。画像をコンピュータに転送する（48 ページ）、画像を削除する（19 ページ）、画像保管場所を変更する、別のカードを挿入する、のいずれかを実行してください。

現象	考えられる解決方法
液晶モニターにエラーメッセージが表示される。	■ カメラの電源をいったんオフにしてからもう一度オンにしてください。 ■ メモリーカードを取り外してください。 ■ 電池を取り外してください。きれいな乾いた布で接触部分を拭いてください。 ■ 新しい電池、または充電済みの電池を装着してください。 ■ 問題が解決しない場合は、Web サイトを参照してください（68 ページ）。
メモリーカードが認識されない、またはメモリーカードを挿入するとカメラがまったく動作しなくなる。	■ カードが壊れている可能性があります。カメラに挿入されているカードをフォーマットしてください（40 ページ）。 ■ 別のメモリーカードを使用してください。

コンピュータ／接続に関して

現象	考えられる解決方法
コンピュータとカメラが通信しない。	■ 充電済み電池を装着してください（1 ページ）。 ■ カメラの電源をオンにします。 ■ USB ケーブル（モデル U-8）がカメラとコンピュータに接続されていることを確認してください（49 ページ）（EasyShare ドックを使用している場合は、すべてのケーブル接続を確認してください。カメラがドックにしっかりとセットされていることを確認してください）。 ■ EasyShare ソフトウェアがインストールされていることを確認してください（48 ページ）。
画像がコンピュータに転送されない。	■ EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

現象	考えられる解決方法
スライドショーが外部ビデオデバイスで実行されない。	■ カメラのビデオ出力設定を調節してください（NTSC または PAL、38 ページ）。 ■ 外部デバイスの設定が正しいことを確認してください（デバイスの取扱説明書を参照）。

Bluetooth に関して

ライトの表示状態	原因
カメラが別のデバイスと通信できない。	■ アンテナが覆われていないこと、およびカメラが正しくセットアップされていることを確認してください （「Bluetooth ワイヤレス テクノロジー機能の使用」（53 ページ）を参照）。 ■ 外部デバイスの設定が正しいことを確認してください（デバイスの取扱説明書を参照）。
Bluetooth ステータスライトが連続して点滅する。	カメラの Bluetooth 無線はオンになっています。カメラは別のデバイスに接続されています。
Bluetooth ステータスライトが同時に点滅する。	カメラの Bluetooth 無線はオンになっています。カメラは送受信しています。
ライトが消えている。	カメラの Bluetooth 無線はオフになっています。カメラは Bluetooth 信号を送受信できません。

画質に関して

現象	考えられる解決方法
画像が鮮明でない。	■ 露出と焦点を自動的に設定するには、シャッターボタンを**半分押した状態**にします。レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影してください。 ■ レンズを拭いてください（78 ページ）。 ■ 被写体から 70 cm 以上離れている場合は、カメラがマクロモードになっていないことを確認してください。 ■ 安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用してください（特に、ズームを高倍率に設定している場合や光の弱い場所）。
画像が暗すぎる。	■ 適度な明るさの場所にカメラを移動してください。 ■ 強制発光（9 ページ）を使用するか、被写体を後ろに光がない位置に移動してください。 ■ 被写体がフラッシュの有効範囲内に入るように移動してください（71 ページ）。 ■ 露出と焦点を自動的に設定するには、シャッターボタンを**半分押した状態**にします。レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影してください。
画像が明るすぎる。	■ 光の弱い場所にカメラを移動してください。 ■ フラッシュをオフにしてください（9 ページ）。 ■ 被写体がフラッシュの有効範囲内に入るように移動してください（71 ページ）。 ■ 露出と焦点を自動的に設定するには、シャッターボタンを**半分押した状態**にします。レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影してください。 ■ オートおよびシーン（カスタム）モードの場合は、露出補正を調整してください（40 ページ）。

ダイレクトプリント（PictBridge 対応プリンター）に関して

現象	考えられる解決方法
目的の画像が見つからない。	■ カメラの電源をオンにします。カメラがお気に入りモードになっていないことを確認してください。 ■ ダイレクトプリントメニューを使用して、画像保管場所を変更してください。
ダイレクトプリントメニュー表示がオフになる。	■ メニューを再表示するにはカメラの任意のボタンを押してください。
画像をプリントできない。	■ カメラとプリンターの接続を確認してください（50 ページ）。 ■ プリンターとカメラの電源を確認してください。
カメラまたはプリンターにエラーメッセージが表示される。	■ 指示に従って問題を解決してください。

8 サポート情報

カメラ

Kodak へのEメール、文書、電話での お問い合わせ	www.kodak.co.jp
製品に関するサポート情報 (FAQ、トラブルシューティング情報、 修理の依頼など)	www.kodak.co.jp
最新のカメラ用ファームウェアと ソフトウェアのダウンロード	www.kodak.co.jp

ソフトウェア

EasyShare ソフトウェアに関する情報	www.kodak.co.jp (EasyShare ソフトウェアのヘルプを 参照してください)

その他

カメラ、ソフトウェア、アクセサリー などに関するサポート情報	www.kodak.co.jp
Kodak EasyShare プリンタードックに 関する情報	www.kodak.co.jp
カメラのユーザー登録	www.kodak.co.jp/go/register

注： 本製品に関するご質問は、コダックデジタルサポートセンターにお問い合わせください。

オーストラリア	1800 147 701
オーストリア	0179 567 357
ベルギー	02 713 14 45
ブラジル	0800 150000
カナダ	1 800 465 6325
中国	800 820 6027
デンマーク	3 848 71 30
フィンランド	0800 1 17056
フランス	01 55 1740 77
ドイツ	069 5007 0035
ギリシア	00800 44140775
香港	800 901 514
インド	91 22 617 5823
アイルランド	01 407 3054
イタリア	02 696 33452
日本	03 5540 9002
韓国	00798 631 0024
オランダ	020 346 9372

ニュージーランド	0800 440 786
ノルウェー	23 16 21 33
フィリピン	1 800 1 888 9600
ポーランド	00800 4411625
ポルトガル	021 415 4125
ロシア	8 495 929 9166
シンガポール	800 6363 036
スペイン	91 749 76 53
スウェーデン	08 587 704 21
スイス	01 838 53 51
台湾	0800 096 868
タイ	001 800 631 0017
トルコ	00800 448827073
英国	0870 243 0270
米国	1 800 235 6325 585 781 6231（有料）
国際有料電話番号	+44 131 458 6714
国際有料 ファックス番号	+44 131 458 6962

9 付録

カメラの仕様

詳細な仕様については、www.kodak.co.jp を参照してください。

CCD — 1/2.5 型 CCD、縦横比 4:3

画像サイズ —

6.0 MP：2832 × 2128 画素
5.3 MP（3:2）：2832 × 1888 画素
4.0 MP：2304 × 1728 画素
3.1 MP：2048 × 1536 画素
1.1 MP：1200 × 900 画素

液晶モニター — 2.8型 カラーハイブリッド液晶モニター、960 × 240（23万画素）

プレビュー（液晶モニター）—フレーム速度：30 fps

撮影レンズ — Schneider-Kreuznach C-Variogon レンズ（2 枚）。2 つのズーム設定を組み合わせた場合、10 倍まで拡大できます。

レンズの保護 — 内蔵

フォーカス距離 — 35 mm 換算

広角：38 ～ 114 mm、F3.9 ～ 4.4
望遠：130 ～ 380 mm、F4.8

デジタルズーム — 2 つのズーム設定を組み合わせた場合、1 倍から 4 倍まで 0.2 倍きざみで拡大できます（動画撮影ではサポートされていません）。

測光方式 — TTL-AE：マルチ測光、スポット測光、中央重点測光

露出補正 — ± 2.0 EV（1/3 EV ステップ）

ISO 感度 —

オート：64 ～ 400
マニュアル設定：64、100、200、400、800

シャッター速度 — 8 ～ 1/1200 秒 （広角および望遠）

フォーカスシステム — TTL-AF、マルチ AF、センター AF。操作範囲：
60 cm ～無限遠（広角の場合）
60 cm ～無限遠（T- 広角の場合）
1.6 m ～無限遠（T- 望遠の場合）
0.05 ～ 0.7 m（W- 広角マクロの場合）
0.3 ～ 0.7 m（W- 望遠マクロの場合）
0.3 ～ 0.7 m（T- 広角マクロの場合）
0.7 ～ 1.7 m（T- 望遠マクロの場合）
10 m ～無限遠（遠景モードの場合）

フラッシュ — フォトセンサーを使用したオート発光。オート発光、強制発光、赤目軽減発光、オフ。操作範囲：

オート ISO 280：

0.6 ～ 3.4 m（W- 広角の場合）
0.6 ～ 2.5 m（W- 望遠の場合）

オート ISO 400：

0.6 ～ 3.3 m（T- 広角の場合）
0.6 ～ 3.3 m（T- 望遠の場合）

撮影モード — オート、動画、シーンモード

連写モード —最大画像枚数：8 枚（最初の撮影でのみ自動露出、オートフォーカス、オートホワイトバランスを実行）

動画撮影 — 30 フレーム／秒。VGA（640 × 480）、30 フレーム／秒。
VGA（640 × 480（ロング））
QVGA（320 × 240）、30 フレーム／秒

画像のファイルフォーマット —

静止画：EXIF 2.21（JPEG 圧縮）、ファイル構成 DCF
動画：QuickTime（CODEC MPEG-4）

画像保管 — MMC または SD カード（別売）(SD ロゴは、SD Card Association の商標です）。

内蔵メモリー容量 — 32 MB 内蔵メモリー（画像保管場所としては 28 MB 使用可能。1 MB を 100 万バイトとして換算）

クイックビュー — あり

動画出力 — NTSC または PAL

電源 — Kodak リチウムイオン充電式デジタルカメラ電池 KLIC-7001

コンピュータとの通信 — USB 2.0（USB ケーブル（モデル U-8）、EasyShare カメラドック、プリンタードック経由の PIMA 15740 プロトコル）、Bluetooth テクノロジーバージョン 2.0 + EDR

PictBridge 対応 — あり

セルフタイマー — 2 秒、10 秒、2 ショット（10 秒と 18 秒）

ホワイトバランス — 自動、昼光、白熱灯、蛍光灯、晴天日陰

カラーモード — ヴィヴィッドカラー、ナチュラルカラー、シックカラー、白黒、セピア

日付写し込み — なし、YYYYMMDD、MMDDYYYY、DDMMYYYY

三脚ねじ穴 — 1/4 インチ

動作温度 — 0 ～ 40 ℃

大きさ — 11 × 5.5 × 2.3 cm（電源オフの場合）

重さ —160 g（カードまたは電池を装着していない場合）

各モードでのフラッシュの設定

撮影モード	出荷時設定	使用可能な設定
オート	オート発光 *	オート発光、オフ、強制発光、赤目軽減発光
ポートレート	オート発光 *	オート発光、オフ、強制発光、赤目軽減発光
パノラマ（左→右、右→左）	オフ	オフ
スポーツ	オート発光 *	オート発光、オフ、強制発光、赤目軽減発光
遠景	オフ	オフ
マクロ	オフ	オフ、強制発光
夜景ポートレート	赤目軽減発光 *	オート発光、オフ、強制発光、赤目軽減発光
夜景	オフ	オフ
スノー	オート発光 *	オート発光、オフ、強制発光、赤目軽減発光
ビーチ	オート発光 *	オート発光、オフ、強制発光、赤目軽減発光
書類	オフ	オフ、強制発光
花火	オフ	オフ
フラワー	オフ	オフ、強制発光
マナー / 美術館	オフ	オフ
セルフポートレート	赤目軽減発光 *	オート発光、オフ、強制発光、赤目軽減発光
パーティー	赤目軽減発光 *	オート発光、オフ、強制発光、赤目軽減発光

撮影モード	出荷時設定	使用可能な設定
チャイルド	オート発光 *	オート発光、オフ、強制発光、赤目軽減発光
逆光	強制発光	強制発光
流し撮り	オフ	オフ、強制発光
キャンドルライト	オフ	オフ、強制発光、赤目軽減発光、オート発光
サンセット	オフ	オート発光、オフ、強制発光、赤目軽減発光
カスタム	オート発光 *	オート発光、オフ、強制発光、赤目軽減発光

* オート発光または赤目軽減発光に変更した場合は、設定を変更するまでデフォルト設定になります。

保管容量

実際の保管容量は、被写体の構図、カードのブランドなどさまざまな要因によって異なります。保管可能な画像／動画の枚数／時間は撮影状況によって異なります。お気に入りを設定すると、内蔵メモリーの容量がさらに使用されます。

画像保管容量

	保管可能枚数				
	6.0 MP	**5.3 MP（3:2）**	**4.0 MP**	**3.1 MP**	**1.1 MP**
内蔵メモリー	14	16	21	26	64
32 MB SD/MMC	16	18	24	30	73
64 MB SD/MMC	33	37	48	60	146
128 MB SD/MMC	66	74	97	121	293
256 MB SD/MMC	133	149	196	242	588
512 MB SD/MMC	266	298	392	485	1176
1 GB SD/MMC	533	596	784	970	2352

動画保管容量

	動画の分数／秒数		
	VGA（640 × 480）	**VGA（640 × 480（ロング））**	**QVGA（320 × 240）**
内蔵メモリー	54秒	1分46秒	2分19秒
32 MB SD/MMC	1分1秒	1分59秒	2分36秒
64 MB SD/MMC	2分3秒	3分59秒	5分13秒
128 MB SD/MMC	4分7秒	7分59秒	10分26秒
256 MB SD/MMC	8分14秒	15分58秒	20分53秒
512 MB SD/MMC	16分28秒	31分57秒	41分46秒
1 GB SD/MMC	32分56秒	63分54秒	83分32秒

安全に関する重要事項

注意：

本製品は分解しないでください。製品内部にお客様が修理可能な部品はありません。修理については、コダックデジタルサポートセンターにお問い合わせください。本製品を液体、湿気、極度の高温／低温にさらさないでください。Kodak ACアダプターおよび充電器は必ず屋内で使用してください。本ユーザーガイドで指定されている以外の制御、調整、または手順を行った場合、感電や電気的または機械的な危害を招く恐れがあります。液晶モニターが破損した場合は、ガラスや液体に触れないでください。コダックデジタルサポートセンターにご連絡ください。

本製品の使用

- Kodakが推奨する付属アクセサリー（ACアダプターなど）以外のアクセサリーを使用すると、火事、感電、または負傷の危険性があります。
- 本製品を航空機内で使用する場合は、航空会社の指示に従ってください。

電池の安全な取り扱い

注意：

電池を取り出した後は冷ましてください。熱くなっている場合があります。

- 電池の製造元が提供する警告および指示をお読みになり、必ず従ってください。
- 爆発の危険性を避けるために、本製品での使用が認可されている電池を必ず使用してください。
- 電池は子供の手の届かないところに保管してください。
- 硬貨などの金属に電池が触れないようにしてください。金属に触れると、ショート、放電、または液漏れが発生したり、熱くなったりすることがあります。

- 電池を分解したり、向きを逆にして装着しないでください。また、液体、湿気、火気、極度の高温／低温にさらさないでください。
- 長期間に渡って本製品を使用しない場合は、電池を取り外してください。万一、本製品内で電池が液漏れした場合は、修理が必要となります。
- 万一、電池の液漏れが皮膚に触れた場合は、すぐに水で洗い流し、最寄りの医療機関にご相談ください。
- 不要になった電池は一般のゴミと一緒に捨てないでください。販売店にお持ちいただくか、コダック守谷物流センターへお送りください。
  コダック株式会社守谷物流センターバッテリーリサイクル係
  〒302-0106 茨城県守谷市緑 2-27-1
  Tel：0297-45-6150
- 充電式でない電池は充電しないでください。

電池については、www.kodak.co.jp を参照してください。

電池の交換と寿命

Kodak リチウムイオン充電式デジタルカメラ電池 KLIC-7001：1 回の充電につき 135 枚の画像を撮影可能。CIPA 測定方法に基づく電池の寿命 （128 MB SD カードを使用して、オートモードで撮影した場合のおおよその画像枚数）。実際の電池の寿命は、使い方によって異なる場合があります。

電池を長持ちさせる

- 次の操作を行うと電池が著しく消耗します。必要な場合以外はこれらの操作を行わないようにしてください。
  - 画像を液晶モニターで表示する
  - フラッシュを必要以上に使用する
- 電池の接触部分に汚れがあると、電池の寿命に影響する場合があります。電池をカメラに装着する前に、きれいな乾いた布で接触部分を拭いてください。

- 気温が 5 ℃以下になると電池の効率が悪くなります。低温の場所でカメラを使う場合は、予備の電池を持参し、冷えないように保管してください。冷たくなって使用できなくなった電池は捨てないでください。室温に戻せば再び使用できる場合があります。

ソフトウェアとファームウェアのアップグレード

Kodak EasyShare ソフトウェア CD に添付されているソフトウェアとカメラのファームウェア（カメラ上で実行されているソフトウェア）の最新バージョンをダウンロードするには、www.kodak.co.jp を参照してください。

その他の手入れとメンテナンス

- 荒天時などでカメラ内部に水が入った場合は、カメラの電源をオフにし、電池とカードを取り出してください。カメラを再び使用する前に、すべての部品を 24 時間以上乾かしてください。
- レンズまたは液晶モニターの埃や塵を軽く吹いて飛ばします。起毛のない柔らかい布か、化学処理されていないレンズ用ティッシュでそっと拭きます。クリーニング液を使用する場合は、カメラレンズ用のクリーニング液を使用してください。日焼けローションなどの薬品が塗布面につかないように注意してください。
- 国によってはサービス契約があります。詳しくは、Kodak 製品取扱店に問い合わせてください。
- デジタルカメラの廃棄やリサイクル情報については、最寄りの自治体に問い合わせてください。米国内の場合は、Electronics Industry Alliance の Web サイト（www.eiae.org）または Kodak の Web サイト（www.kodak.com/go/v610support）を参照してください。

保証

限定保証

Kodakは、Kodak EasyShareデジタルカメラおよびアクセサリー（電池を除く）が購入日から一年間、素材および製造上に起因する不具合がないことを保証します。購入日が明記された保証書または領収書のオリジナルは保管しておいてください。保証期間内の修理には、購入日の証明が必要になります。

限定保証の対象

この制限付きの保証は、Kodakデジタルカメラおよびアクセサリーを購入した地域においてのみ有効です。

保証期間中にKodak EasyShareデジタルカメラおよびアクセサリーが正しく機能しない場合は、ここに記載した条件および制限付きで、それらを修理または交換いたします。この修理サービスには、必要な調整や交換部品に加え、労務費のすべてが含まれます。これらの修理または交換が唯一の保証手段となります。

修理に交換部品を使用する場合、それらの部品は再生品であったり、再製造された部品が含まれている可能性があります。製品全体を交換する必要のある場合は、再生品と交換する可能性もあります。

制限

保証による修理の要請には、購入日が明記されたKodak EasyShareデジタルカメラまたはアクセサリーの領収書のコピーなどの証明が必要になります（領収書のオリジナルは記録として必ず保管しておいてください）。

この保証は、デジタルカメラまたはアクセサリーに使用されている電池には適用されません。Kodakの管理の及ばない状況や、お客様がKodak EasyShareデジタルカメラおよびアクセサリーのユーザーガイドの操作指示に従わなかったために発生した問題は、この保証の対象外となります。

出荷による損傷、事故、改造、変更、認可されていない修理、誤用、乱用や、互換性のないアクセサリーや機器と併用した場合、Kodakの操作、保守、開梱の指示に従わなかった場合、またはKodak提供の製品（アダプターやケーブル）を使用しなかった場合に生じた故障には、この保証は適用されません。

Kodakは、この製品に対してこれ以外の明示的または黙示的な保証を行いません。法律によって黙示的な保証の除外が無効とされる場合、黙示保証の期間は購入日から一年間とします。

Kodakが負う唯一の責務は交換オプションです。Kodakは、原因にかかわらず、この製品の販売、購入、または使用から生じた特別、必然的または偶発的な損害に対しては一切責任を負いません。特別、必然的、または偶発的な損害（製品の購入、使用、故障のために発生した場合の収入または利益の損失、ダウンタイムの費用、機器が使用できないための損害、代替機器の費用、設備やサービス、顧客のクレームなどを含みますが、この限りではありません）に対する責任は、原因や書面または黙示的な保証の違反にかかわらず、明示的に否認し、これを除外します。

規格との適合

FCC準拠および勧告

FC Kodak EasyShare V610デュアルレンズデジタルカメラ

この装置はテストの結果、FCC規制パート15によるクラスBデジタル装置の制限に準拠していることが証明されています。これらの制限は、住宅地区で使用した場合に、有害な電波干渉から適正に保護することを目的としています。

この装置は電波を発生、使用しており、放出する可能性があるため、説明書に従って設置または使用しないと、無線通信を妨害することがあります。ただし、特定の設置条件で電波干渉が起こらないという保証はありません。

この装置がラジオやテレビの受信を妨害している場合は（装置をオフ／オンにして調べます）、次の方法をいくつか試して、問題を修正することをお勧めします。
1）受信アンテナの方向や位置を変える、2）装置と受信機の距離を離す、
3）受信機を接続している回路とは別の回路の差し込みに装置を接続する、
4）ラジオ／テレビの販売店か経験ある技術者に相談する。

準拠に関する責任当事者の明示的な承認なしに変更や修正を行うと、ユーザーは装置を操作する権利を喪失することがあります。製品、指定の追加部品、または製品の取り付けに使用される付属品と一緒にシールドインターフェイスケーブルが提供されている場合、FCC 規制に確実に準拠するためにはそれらを使用する必要があります。

廃電気電子機器に関するラベル

EU（欧州連合）諸国では、本製品を無分別の都市ゴミとして廃棄しないでください。リサイクルプログラムに関する情報については、最寄りの自治体に問い合わせるか、www.kodak.com/go/recycle を参照してください。

オーストラリア C-Tick マーク

VCCI Class B ITE

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

英語訳：This is a Class B product based on the standard of the Voluntary Control Council for Interference from Information Technology Equipment (VCCI).If this is used near a radio or television receiver in a domestic environment, it may cause radio interference.Install and use the equipment according to the instruction manual.

韓国 Class B ITE

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주거지역에서는 물론
모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

英語訳：As this equipment has obtained EMC registration for household use, it can be used in any area including residential areas.

カナダ通信局声明文

通信局クラス B 準拠 — このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

Observation des normes-Classe B — Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

MPEG-4

消費者が個人的かつ非営利目的で使用する場合を除き、MPEG-4 ビジュアル規格に準拠した、いかなる方法でも本製品を使用することは禁止されています。

携帯装置の配列に関する声明文（SAR テストなし）

このトランスミッタは、その他のアンテナまたはトランスミッタと一緒に配列または動作させないでください。この装置は、規制されていない装置に対する FCC の被曝制限と、無線周波数（RF）の曝露に関する FCC の指針（補足 C から OET65）に準拠しています。この装置は、SAR（非吸収率）テストなしでも準拠していると判断される程度の非常に低レベルの無線周波エネルギーを保持しています。

FCC 規制パート 15 15.27

FCC の放射制限を満たすために、ホストコンピュータまたは周辺機器の接続には、適切にシールドおよび接地されたケーブルを使用する必要があります。無線周波干渉を抑制するために、フェライト磁心を含む AC アダプターを使用する必要があります。

FCC 規制パート 15 サブパート C 15.19（a）（3）

この装置は、FCC 規制パート 15 に準拠しています。この装置は次の 2 つの条件を前提として動作します。この装置は、（1）有害な電波干渉を引き起こさず、（2）不適切な動作の原因となる可能性のある電波干渉を含む、あらゆる電波干渉の受信に対応します。

カナダ産業省の RSS-Gen Issue 1

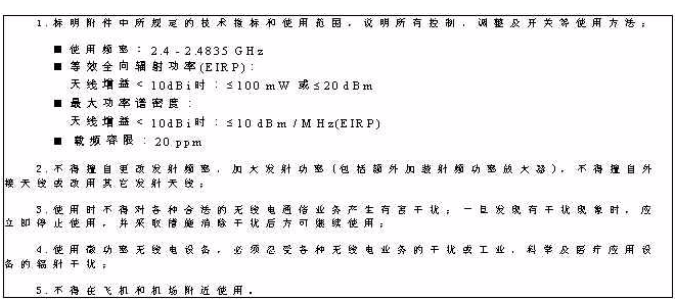
この装置は、FCC 規制パート 15 および IC 規制の RSS-Gen に準拠しています。この装置は次の 2 つの条件を前提として動作します。この装置は、（1）電波干渉を引き起こさず、（2）装置の不適切な動作の原因となる可能性のある電波干渉を含む、あらゆる電波干渉に対応します。

CE

このカメラには R&TTE 指令に準拠する無線モジュールが含まれています。製造者である弊社（Eastman Kodak Company）は、この装置（Kodak EasyShare V610 デュアルレンズデジタルカメラ、Bluetooth モジュール BTMC2.0EDR-EP02A）が 1999/5/EC 指令の基本要件とその他の関連規定に準拠していることを宣言します。

国別声明文

中国


1．标明附件中所规定的技术指标和使用范围，说明所有控制，调整及开关等使用方法；

■ 使用频率：2.4 - 2.4835 GHz
■ 等效全向辐射功率(EIRP)：
天线增益 < 10dBi时：≤100 mW 或≤20 dBm
■ 最大功率谱密度：
天线增益 < 10dBi时：≤10 dBm / MHz(EIRP)
■ 载频容限：20 ppm

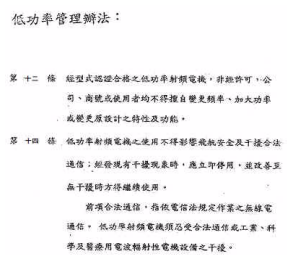
2．不得擅自更改发射频率，加大发射功率（包括额外加载射频功率放大器），不得擅自外接天线或改用其它发射天线；

3．使用时不得对各种合法的无线电通信业务产生有害干扰；一旦发现有干扰现象时，应立即停止使用，并采取措施消除干扰后方可继续使用；

4．使用微功率无线电设备，必须忍受各种无线电业务的干扰或工业、科学及医疗应用设备的辐射干扰；

5．不得在飞机和机场附近使用。

台湾



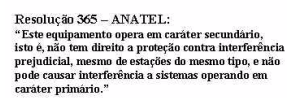
低功率管理辦法：

第 十二 條　經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第 十四 條　低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

ブラジル



Resolução 365 – ANATEL:
"Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário."

英語訳：This equipment operates on a secondary basis and, consequently, must accept harmful interference, including from a station of the same kind, and may not cause harmful interference to systems operating on a primary basis.

アラブ首長国連邦（ドバイ）

イスラエル

א. השימוש במכשיר היינו על בסיס "משני" ופטור
מרשיון הפעלה אלחוטי.
ב. רק "בפעולת בזק" לשימוש עצמי של הלקוח בלבד,
הציוד פטור מרשיון הפעלה אלחוטי.
ג. אסור להחליף את האנטנה המקורית של המכשיר,
ולא לעשות בו כל שינוי טכני אחר.

英語訳：A.The usage of the device doesn't make necessary approval for radio activated operated devices. B.The device is allowed for personal usage only.Customer is not allowed to replace the original antenna or to make any kind of technical modification.

メキシコ COFTEL

Este equipo opera a titulo secundario, consecuentemente, debe aceptar interferencias perjudiciales incluyendo equipos de la misma clase y puede no causar interferencias a sistemas operando a titulo primario.

英語訳：This equipment operates on a secondary basis and, consequently, must accept harmful interference, including from a station of the same kind, and may not cause harmful interference to systems operating on a primary basis.

索引

A
A/V 出力 , 25

B
Bluetooth, 38
Bluetooth テクノロジー , 53

D
DC 入力端子 , i
Delete（削除）ボタン , ii

E
EasyShare ソフトウェア , 48
E メール送信、画像／動画 , 42

F
FCC 準拠 , 80

I
ISO 感度 , 34

K
Kodak EasyShare ソフトウェア
　アップグレード , 78
　インストール , 48
Kodak Perfect Touch 補正 , 21
Kodak Web サイト , 68

L
LCD ／情報ボタン , ii

M
Mac OS、
　　ソフトウェアのインストール, 48
Menu（メニュー）ボタン , ii

O
OK ボタン , ii

P
Perfect Touch 補正 , 21
PictBridge 対応プリンター , 50

R
Review（再生）ボタン , ii, 18

S
Scene（シーン）ボタン , ii
SD/MMC カード
　スロット , ii
　挿入 , 4
　プリント元 , 52
　保管容量 , 75
Share（シェア／共有）ボタン , ii

U
URL、Kodak Web サイト , 68
USB
　画像の転送 , 48

V
VCCI 準拠 , 81

W
Windows、
　ソフトウェアのインストール , 48

あ
アイコン
　手ぶれ , 31
アイコン、モード , 11
アクセサリー , 50
　SD/MMC カード , 4
　電池 , 77
　プリンタードック , 50
アップグレード、ソフトウェア／
　ファームウェア , 78
アルバム
　画像の指定 , 47
　設定 , 36
安全性、電池 , 76

い
インストール
　ソフトウェア , 48

え
液晶モニター
　画像の再生 , 18
　輝度 , 38
　減光 , 38
　動画の再生 , 18

お
オート , 11
　エンハンス , 21
　フォーカスコントロール , 36
　フォーカスフレーミングマーク , 6
オートボタン , i
お気に入り
　指定 , 43
　消去 , 45
　設定 , 45
お気に入りボタン , i
オンラインプリント、オーダー , 52
音量 , 38

か
ガイドライン、電池 , 77
外部ビデオデバイス
　画像、動画の表示 , 25
画質 , 33, 34
カスタマーサポート , 69
カスタマイズ、カメラの設定 , 37

画像
E メール送信用に指定 , 42
Kodak Perfect Touch, 21
USB ケーブルでの転送 , 48
コピー , 29
再生 , 18
削除 , 19
撮影、モード , 11
指定 , 47
設定の確認 , 30
トリミング , 20, 21
プリント , 51
プリント用に指定 , 41
保管容量 , 75
保護 , 20
画像自動回転 , 39
画像保管場所 , 37
カナダ準拠 , 82
カメラ操作音 , 37, 53, 54
カラーモード , 35

き
規格情報 , 80
逆光 , 14

く
クイックビュー
使用 , 5
グリッド、フレーミング , 41

け
ケーブル
USB, 49
オーディオ／ビデオ , 25
言語 , 40

こ
光学ズーム , 7
広角ボタン , ii
コネクタ、USB/A/V, 25, 49
このカメラの情報 , 40
コピー、画像
USB ケーブルでコンピュータに , 48
カードからメモリー , 29
メモリーからカード , 29
ごみ箱、削除 , 5
コンピュータ
カメラの接続 , 48
転送先 , 48

さ
サービスとサポートの電話番号 , 69
再生、画像
液晶モニター , 18
削除 , 19
撮影時 , 5
スライドショー , 23
保護 , 20

再生、動画
　液晶モニター , 18
　削除 , 19
　スライドショー , 23
　保護 , 20
削除
　SD/MMC カードから , 19
　画像、動画の保護 , 20
　クイックビュー時 , 5
　内蔵メモリーから , 19
削除の取り消し , 19
サポート、技術 , 69
三脚ねじ穴 , ii

し
シーン , 11
シーンモード
　パノラマ , 15
時刻、設定 , 3
実行、スライドショー , 23
指定
　E メール , 42
　アルバム , 47
　お気に入り , 43
　プリント , 42
自動
　電源オフ , 38
シャープネス , 35
シャッター
　セルフタイマーの遅延時間 , 8
シャッターに関する問題 , 63
シャッターボタン , i
修理 , 68
寿命、電池 , 77
仕様、カメラ , 70
消去、お気に入り , 45
情報、画像／動画 , 27
書類 , 13

す
ズーム
　光学 , 7
　デジタル , 7
ステータス
　手ぶれ警告 , 31
ストラップ , 1
スノー , 13
スピーカー , ii
スライドショー
　繰り返し再生 , 24, 25
　実行 , 23
　問題 , 65

せ
設定
　Bluetooth, 38
　ISO, 34
　LCD 輝度 , 38
　LCD 減光 , 38
　オートフォーカス , 36

音量 , 38
画質 , 33, 34
画像自動回転 , 39
画像保管場所 , 37
カメラ操作音 , 37, 53, 54
カラーモード , 35
言語 , 40
撮影モード , 11
シャープネス , 35
セルフタイマー , 8, 32
測光方式 , 35
縦横補正 , 39
長時間露出 , 36
デジタルズーム , 38
手ぶれ警告 , 39
電源自動オフ , 38
動画日付表示 , 39
日付写し込み , 39
日付と時刻 , 3
ビデオ出力 , 38
ホワイトバランス , 34
設定、アルバム , 36
設定モード、使用 , 37
セルフタイマー , 32
画像 , 8
セルフポートレート , 14

そ

操作音 , 37, 53, 54
装着
SD/MMC カード , 4
電池 , 1
挿入
SD/MMC カード , 4
電池 , 1
測光
方式 , 35
ソフトウェア
アップグレード , 78
インストール , 48

た

タイマー、シャッターの遅延時間 , 8
ダウンロード、画像 , 48
縦横補正 , 39

ち

チャイルド , 14
長時間露出 , 36

て

デジタルズーム , 38
デジタルズーム、使用 , 7
手ぶれ , 31
手ぶれ警告 , 31, 39
手ぶれ補正 , 37
テレビ、スライドショー , 25
電源
カメラ , 3
電源 ON/OFF（オン／オフ）ボタン , i
電源オフ , 38
電源のオンとオフ、カメラ , 3
転送、USB ケーブル経由 , 48

電池
安全性 , 76
寿命 , 77
種類 , 77
装着 , 1
挿入口 , ii
長持ちさせる , 77
電話によるサポート , 69

と
動画
E メール送信用に指定 , 42
アクションプリント , 23
コピー , 29
コンピュータへの転送 , 48
再生 , 18
削除 , 19
設定の確認 , 30
日付表示 , 39
表示 , 18
保管容量 , 75
保護 , 20
動画／セルフタイマーライト , i
動画モードボタン , i
時計、設定 , 3
ドック
コネクタ , ii
プリンター , 50
取り扱い、カメラ , 78
取り消し , 19
トリミング、画像 , 20, 21

な
内蔵メモリー容量 , 75

は
パーティー , 14
廃棄、リサイクル , 78
花火 , 14
パノラマ画像 , 15

ひ
ビーチ , 13
ヒストグラム , 40
日付写し込み , 39
日付設定 , 3
ビデオ
出力 , 38
表示
日付順、アルバム , 27
表示、画像
撮影後 , 5, 18
表示、画像／動画情報 , 27
表示、スライドショー , 23
ヒント
手入れとメンテナンス , 78
電池に関するガイドライン , 77

ふ
ファームウェア、アップグレード , 78
フォーカス
オート , 36
フレーミングマーク , 6

フォーマット , 40
フラッシュ , i
フラッシュボタン , i
フラワー , 14, 15
プリンタードック , 50
プリント
EasyShare
プリンタードックの使用 , 50
PictBridge, 50
オンラインでのオーダー , 52
カードから , 52
コンピュータから , 51
指定された画像 , 52
プリンターの最適化 , 68
フレーミンググリッド , 41

へ
ヘルプ
Web リンク , 68

ほ
保管容量 , 75
保護、画像／動画 , 20
保証 , 79
ボタン
Delete（削除）, ii, 5
LCD ／情報 , ii
Menu（メニュー）, ii
OK, ii
Review（再生）, ii, 18
Scene（シーン）, ii
Share（シェア／共有）, ii
オート , i
お気に入り , i
広角 , ii
シャッター , i
ズーム , 7
電源 ON/OFF（オン／オフ）, i
動画モード , i
フラッシュ , i
マクロ／遠景 , ii
ホワイトバランス , 34

ま
マイクロフォン , i
マイデバイス , 54
マクロ／遠景ボタン , ii
マナー , 14

め
メモリー
カードの挿入 , 4
保管容量 , 75
メンテナンス、カメラ , 78

も
モード , 11
オート , 11
逆光 , 14
シーン , 11

書類 , 13
スノー , 13
セルフポートレート , 14
チャイルド , 14
パーティー , 14
花火 , 14
ビーチ , 13
フラワー , 14, 15
マナー , 14
夜景 , 13
夜景ポートレート , 12, 13

や
夜景 , 13
夜景ポートレート , 12, 13

よ
読み込み
ソフトウェア , 48

ら
ライトセンサー , i

り
リサイクル、廃棄 , 78

れ
レディライト , ii, 5
レンズ , i
クリーニング , 78

ろ
露出
長時間 , 36
補正 , 40